

# 公益社団法人調布青年会議所

## 理事長報告

2014年度 理事長 高橋 裕二

### 1 はじめに

2014年度は『支え、守る。』をスローガンに“地域に受け入れられる運動”ができ、創始の志を守ることができたと思います。そのひとつひとつの運動が、地域にとって受けがいい事業という事ではなく、自分たちが信じる方向へ導いていくために、メンバー同士支えあって、ひたむきに開発した手法をとることができたからです。

### 2 JACYEEとして

明るい豊かな社会を目指すためには、自分たちの現在地（立ち位置）を知り、進むべき航路を見出すことが入会年度の浅いメンバーが多い昨今、そして公益法人格を取得して3年目の2014年度には急務でありました。そのために過去43年に亘る青年会議所の歴史を座学や実習で行うことも大事ですが、On-the-Job Training ということで、現場に足を運び、今の問題点を自分ごととして捉えてもらいたいと考え、調査研究を通年で行うこととしました。

これには、全てのメンバーに旧来の方法に疑問を持ってもらい、その疑問や憤りを変革の能動者になるモチベーションにしてほしい、そして自身の過去の経験からくる発想からではなく、多くの人と関わることで「やってみようよ」「どうしたらいいの」「みんなで渡れば怖くない」という大胆なチャレンジ精神と屈強な忍耐力を培う必要もあったからです。結果として一年を通じて、メンバー以外の方との交流を通じ「調布青年会議所とは～」と自己紹介をする場面や「JCの〇〇さん」と呼ばれた機会が多かったのではないのでしょうか？家庭と仕事とプライベートとJCの関係性や、それぞれでの立ち位置を見つけられた人、作った人、まだ見えない人。それぞれの価値観があり世界観がありますが、2014年度培ったその自主性や周囲からの期待の声をこれからも裏切ることなく、どんな人にもどんな事にも一生懸命に取り組める人であってほしいと思います。それこそが卒業のあるJCではなく生涯—JACYEEの姿なのだと思います。

### 3 地域経済の屋台骨を支えよう

調布市には青年会議所と同様に街づくりに力をいれる団体が数多く存在します。そういった他団体やこれからまちの活性化を担う若者と協力すればここに新しい価値や文化が生まれるのではないかと一年間奔走してくれたのが高橋秀幸委員長率いるまち委員会でした。

4月例会「2014春 調布でつながろう！異業種交流会&セミナー」では一昨年からの継続事業とすることで市民に浸透させていくこと、そして“ビジネス”という20代30代なら誰もが興味をもつわかりやすいキーワードで、100名を超える参加者に人脈が生まれ出すビジネスチャンスの事例を伝えることができました。そして参加して下さった方にお礼とともに10月例会「青年経済人会議2014」への呼びかけを行ったところ、二名の方に事業の構築段階から積極的に関わってもらえることができました。その10月例会では、今年で7年目を迎える調布市商工会青年部との共同事業で、調布を代表する若き両団体が情報交換と親睦を通じて、調布市の商工業振興を考えながら行っていました。そして天神通り商店街協力の元「調布ハロウィン2014」を行いました。両団体が一致団結して実行委員会を設置し、調布で商工業を営む我々青年経済人が更に地域経済活性化に関心と理解を持ち、メンバーの『調布のまちを盛り上げたい！良くしたい！』という意識と行動こそが、間違いなく地域経済の屋台骨だと確信できた事業でした。

#### 4 子ども達の笑顔を集めよう

あるメンバーの入会動機がわんぱく相撲で真剣に勝負をする子ども達を応援したいから、といったのを鮮明に記憶しております。大人を動かす子ども達の笑顔がたくさん集まった事業が今年も沢山できました。

まずは恒例のわんぱく相撲調布場所です。瀧柳伸中央委員長を筆頭に元気ハツラツ☆青少年委員会渾身の力作である事前プロモーションビデオの配信や参加条件期間に毎年参加してくれる子ども達への表彰、そして調布のシンボリック場所でもある深大寺での開催、それにちなんだ七転八起のたるまの参加賞など、どれも子ども達を喜ばす工夫がされていきました。中でも今年は都大会での優勝や全国大会で関脇になるなど、勝負に強い一年でした。

8月には調布ならではの自然と触れ合う機会を提供し、自分達の住むまちの素晴らしさを認識してもらい、大切にしていけるべき財産であると感じ取っていただくことと、子ども達にとっては異学年の仲間との自然体験、宿泊体験を通して、子供たちが人を思いやる気持ちや助け合う気持ちを育み、成長していくことを目的とし2010年ぶりにかしわの冒険村2014を開催しました。この事業は川端宏志副理事長からの熱い想いを畑野政大副理事長が受け取り、村長となってメンバーへのお手本となるべく励んだ事業になりました。一方外に目を向けると先の大震災で先の見えない原発事故の影響に苦しむ福島の子どもたちに楽しい時間を提供することを続けてこられた調布から！復興支援プロジェクトに共感し、今年も福島から来たサッカー少年団の体調管理やアテンドをお手伝いいたしました。

11月例会では元気ハツラツ☆青少年委員会が一年間の調査研究により、自分の将来に明るい希望を持つことができない若者に対し家族関係、学校生活、が満足しているほど、自分自身を肯定的に捉える調査結果が出ていることを学んだことから、家族関係に着目し、家族の絆を深めることが必要と考え、未就学児を対象にランニングバイク大会を行いました。これは今までの例会にはなく企画段階で大学生を巻き込み、大学生が事業を行う前と後でどのように積極的に変化したかを見て感じる事ができ、子どもに限らず多くの関係者を笑顔にすることができた例会でした。

#### 5 地域と共に

2014年度は実に多くの事業を調布駅前広場で行いました。それは一人でも多くの市民に知ってもらいたくて、見てもらいたくて、感じて欲しい事が多くあったからに他なりません。6月のちょうふグローバルフェスタでは堀内信宏委員長の指導の下、新入会員が中心となり、企画を考え、フェスタにふさわしい賑やかで華のあるイベント盛りだくさんの事業となり1万人を超える来場者の心を躍らせました。同時に本来の目的である来たる2020年の東京オリンピック開催において調布市が担うサッカーや近代五種、自転車競技開催の前に現在より国際化していく準備を啓蒙することを楽しみながら伝えられたのではないのでしょうか。そして担当した新入会員の目の輝きや斬新なアイデアにメンバー一同大いに期待させられロムの成長をも実感できました。つづく7月例会の調布アフリカデーでもそうですが、青年会議所が掲げる「世界との友情」を忠実に例会に落とし込むことができました。その7月例会は協議段階から七転八倒した、心に残る例会の一つとなりました。アフリカの中のガーナという国。聞きなれない遠方の国に向け現実を知ってもらい出来る支援をしていきたいという榎本陽介委員長を中心とした渉外委員会の思いの元、まずは私達自身が共感することから始めなければなりません。それでも終わってみればこれぞ青年会議所らしい事業であり、願わくば一度きりではなく、継続していくことで新たな価値感や文化が作れるのではないかと期待しております。

また、戸井田寛専務を台頭に専務室主導で6月に行った公開討論会もこちらの場所で、しかもトラックのステージ上からという真新しい手法を取り入れました。公平・中立な組織であるからこそ、青年会議所が「公開討論会」を行うことに意義があるのだが、その中で、青年会議所としての意見や考え方を「テーマ」や「討論の方向性」に反映させていいものなのかも、開催する側としてしっかり勉強し、参加していただいた候補者予定者そして市民の皆様失礼の無い様な設営を喧々譁々議論した上で望んだ当日は、調布駅利用者の多くの方の足を止めることができ、成功裏に終えることが出来ました。

いずれの事業にせよ、地域の方の協力なしでは到底実現できず、叱咤激励されながらさまざまな人との出会いで軌道修正生まれた誇れる事業が開催できました。

## 6 災害と向き合って

いつ訪れるかもしれない自然災害について、2014年は先の大震災直後にも増して啓蒙運動を行いました。あの時誰もが顔の知らない誰かのために支援した光景こそ日本人の誇りであります。そして風化させないよう今一度現地の状況を知るために、私たちが後世に伝えるために行ったのが、3月移動例会「咲かせよう！調布さくらプロジェクト」です。この事業は本年度最優秀 JACYEE 賞を獲得した境屋奈央子君が実行委員長をつとめまして、未来を担う調布の学生を中心に募集をかけ当日はバス2台で福島県いわき市に出向き、現地で桜の植樹活動を行っているハッピーロードネット主催（共催に現地青年会議所名多数あり）のふくしま浜街道桜プロジェクトに参加し各々が気持ちをこめたメッセージとともに植樹を行ってまいりました。この事業は2015年度は青年会議所の枠を飛び越え向こう10年活動をするを目標としていますので、更なる発展を期待してやみません。

また、3月11日には多摩川慰霊祭から通算3度目となる慰霊祭を調布駅前広場で行い、市内諸団体での実行委員長の持ち回りなど、長く追悼、応援を続けていくための仕組みが出来つつあります。さらに11月には、市内24団体を巻き込んだ一大復興プロジェクトに当青年会議所も全面協力し、実行委員長を輩出することができました。この事業は調布市共催事業でもあり、各プロジェクト毎に多方面の人材が責任者となって活躍したことで、当日は500匹用意した秋刀魚も1時間半待ちの行列や、東北からお呼びした物産も早々に完売となる盛況ぶりや、また他会場では避難されている方のメンタルケアも行い、その様子がNHKで放映されるなど、話題を呼び出すことが出来ました。

## 7 オール会員拡大、マスかコアか

2014年度は新入会員として17名の新しい仲間を迎えることができました。これは今年度理事を中心に会員拡大戦略室を設け、常にオブザーバーとなりうる対象者をリストアップし20名拡大を目標に掲げた成果だと思えます。残念ながら目標は到達できませんでしたが、多くのメンバーや先輩と同じ目標に向かえた環境と一人でも多くの同期入会の仲間を増やしてあげたい、といってくれた会員交流委員会メンバーに感謝です。新入会員の中には既に青年会議所の何らかの事業に携わった経験があり、タイミングが今年合ったので入会を決められたメンバーもいます。仕事や家庭の事情で退会したメンバーもおりますが、スリープしがちなメンバーでも役職や役割を持ってもらえば何かの切欠でロムを引っ張るほど力をだすメンバーがいることも目に見えてわかる一年でした。これからも40歳定年制度がある以上、常に拡大路線を続けアンテナを張りながら、ファンを増やせる魅力的な事業を継続して欲しいです。

## 8 おわりに

2014年度は本当に多くの会場で沢山のテントを張りました。これも青年ならではのアムワークがあって、それを準備できるメンバーのネットワークとフットワークがあり、企画やアイデアを出せるヘッドワークがあるからこそ出来るのです。そしてそこには“愛 夢 希望”といった心が詰まっています。決して他には真似できません。それを自信と誇りにしてこれからも地域を牽引して行ってください。

最後に2014年度を中心から支えてくれた副理事長、専務室をはじめとする全てのメンバーとブロック、日本に向向して対外的に支えてくれたメンバーのみなさまへ、本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。2015年度、菅寛人理事長率いる（公社）調布青年会議所、そして2016年度以降に続く（公社）調布青年会議所の活躍を心から楽しみにしています。

# 事業報告

## I. 事業

### 1. 地域社会の健全な発展や、文化及び芸術の振興に資する事業（定款第5条第1項第1号 事業）

#### (1) 東日本大震災 慰霊祭の実施／共催事業 専務理事・専務室

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 東日本大震災慰霊祭2014

開催日時 2014年3月11日(火)

■物販、防災ブース、コミュニティブース 13:00~16:00

■追悼式 17:30~20:00

開催場所

■物販、防災ブース、コミュニティブース 調布南口広場

■追悼式 調布駅前広場

参加員数：2000名

事業内容 本事業は東北のための復興支援を続けること、自分の町は自分たちで守ること、失われた命を  
れないために、今自分達ができることを行うことを目的に今年が第3回目の開催、一昨年は100  
0基以上の灯籠流しを多摩川で実施。昨年は調布駅南口広場で700本のキャンドル献灯を実施。  
本年も調布駅南口広場にて日中は東北支援物販や防災展・防災対策体験と新たな試みとして福島へ  
桜を植えるに行くプロジェクトの広報活動を行い、夜間には慰霊祭とLEDライトでの献灯を実施。主  
催は調布青年会議所を中心に市内の団体が共同で企画、実行委員会を組織し運営。

総括 今回の事業の目的は3. 11 を忘れないこと。被害の大きさやその悲惨さを伝えることはできない  
けれどその時抱いた『誰がために自分に何かできないか』という思いこそ本当に風化させてはいけ  
ないものだという事を広く発信することができました。また、自分や自分の地域を自分たちで守  
るという意識を再度喚起することも目的のひとつでした。この事業が、長く継続していくことが、  
今も復興に向けて進む東北の皆さま、調布で暮らす我々全員に必要であり、今回できた市内の「つ  
ながり」を大切にこれからも事業を作って行きたいと考えております。

#### (2) 「あすの調布」の発行／主催事業 専務室・事務局

発行月 1月、4月、7月、10月、12月

配布先 メンバー、特別会員、賛助会員

事業内容 今年度の「あすの調布」は例会だけではなく、調布 JC が関わった全ての事業を紹介出来るよう、  
そして文章を書く人が偏りがちにならないよう、色々なメンバーに書いてもらえるように心がけま  
した。拡大のツールに使う為に部数を増やし、シニアの方々はもちろん、入会候補者の方にも何を  
やっているか分かりやすいよう、写真を多く使いました。

見て頂く方々に、明るく楽しい調布 JC メンバーの運動が存分に紹介できたと思っております。

#### (3) HP の管理・更新 / 主催事業 専務室・事務局

開催日時 2013年1月1日から12月31日

事業内容 2014年度ホームページに関して専務室で管理更新をおこなってまいりました。

昨年度同様セキュリティーの問題上伊藤さんに頼みました。

また例会案内や報告事項などスムーズに更新をするべく管理者を事務局員から選びなるべくタイト  
にしてきました。また動画など取り入れたり、デスクトップ上の整理などをおこないました。

(4) 共に求め合い、共に進化する組織の創造によってお互いに支持し合う事業の開催／主催事業 渉外委員会

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 7月例会  
CHOFU AFRICA DAY ～他人ごとを自分ごとに変える行動力～  
開催日時 平成26年7月21日(月・祝) 10:00～16:00  
開催場所 調布駅前広場  
参加員数結果 正会員47名：一般1700名

事業内容 調布駅前広場にて、矢野デイビット様のご協力の元、アフリカの現状に「触れる」「興味を持って頂く」ことにより、テーマである、他人ごとを自分ごとに変える為の設えをした。各ブースでのアフリカに関する物販や飲食、体験をして頂き、ステージでのライブや講演、グリーンホール小ホールでの映画上映(バレンタイン一揆)を行った。また、現状のアフリカの様子を展示し、メンバーを含め市民の方々に興味を持って頂いた。その中で楽しさ・魅力を伝え、「豊かさとは?」「幸せとは?」などについて改めて考えて頂きました。

(5) 他団体事業の参画・協力/参画・参加事業 専務室・事務局

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 3月例会  
～咲かせよう!調布さくらプロジェクト～福島に桜を植えに行こう!

開催日時 2014年3月8日(土)

開催場所 福島県いわき市

参加者 調布青年会議所メンバー37名(内日本出向者3名・見送り6名)一般46名 計83名

協力内容 3月8日(土)福島県浜通に調布市周辺の一般参加者を募集し植樹をするために行きました。そして津波に流された現場である富岡町を訪れました。富岡町は旧警戒区域とされ、15歳未満の立ち入りが禁止されている地域です。15歳未満の参加者はその間、東京電力福島県火力発電所を見学させて頂き、その後、参加者全員で双葉警察の所長さんに警察官の方々のお仕事を通し震災当時や今の様子をお話して頂きました。

3月8日前に視察で福島に行き富岡町を観光時、心を動かされました。

人の気配を感じられず、今も除染作業が行われている様子が伺えます。建物、家屋は津波の被害で3年立つ今も壊れたままです。原発事故の影響で今も帰ることができない街だからです。

私は震災が起きた現実をすっかり忘れて生活していることに気がつきました。

『忘れてはいけない!忘れないでほしい!』という言葉を見ました。

復興に向け歩み進んでいる方々。まだ終わってはいない復興までの道のりがあるのを知り、あの時の体験や行動、誰かの為に何かをしたいと、強く思っていた気持ちを思い出し、再び復興という意識を自分の中に持ち直しその意識を持ち続ける必要があると思う様になりました。

そして今回の事業で富岡を訪れ、参加された方々にもこのような現実が今もある事を知ってもらい、震災が起きた現実を思い出してもらおうキッカケになったと思います。

また、世の中に「福島に桜の木を植えに行こうよ!」とアピールして来ました。

今回のようにもし忘れてしまった人がいるのなら、この活動を行い今後続けて行く事で、もっと多くの人に伝わり参加してもしなくても思い出してもらおうことができると思います。そして、今も被災地では復興支援を必要とされている現状が世の中に伝わり『復興する日まで続けて行くべき簡単には終わらない活動であるという事を知ってもらえるのではないか。』と思っています。

是非、今回だけで終わらせずに今後も『咲かせよう!調布さくらプロジェクト』として活動していきたいです。

(6) 福祉まつりの参画/参画事業 渉外委員会

事業名称 第37回調布市福祉まつりの参画

開催日時 2014年12月7日(日) 9時30分～14時30分

開催場所 調布駅前広場

事業内容 第37回福祉まつりの趣旨に賛同し、(公社)調布青年会議所が行う販売収益を寄付に充て地域の福祉に役立てて頂くため、ちゃんこ鍋の販売を行いました。また、例年と同様、他団体の方々との交流も図らせていただきました。

(7) 経済問題の独自調査／主催 まち委員会

◆まちの調査研究の実施と発信／主催 まち委員会

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 調査研究  
まちでもっと繋がろう！もっと考えよう！

開催日時 平成26年通年（4月22日、6月6日、6月19日、7月3日、7月18日、7月31日、8月7日、8月21日、9月4日、9月18日、10月2日、10月16日、10月28日、11月17日 計14回）

開催場所 アジアンタイパイ・調布青年会議所事務局・調布市商工会館

参加者 一般：8名・JCメンバー30名、計38名

事業内容 4月例会『異業種交流会&セミナー』の一般参加者を対象に、通年で、一般参加者と青年会議所メンバーがまちの問題点を抽出することによって、今後のよりよい事業実施とまちづくりに活かすことを目的として事業を開催しました。4月例会後の第1回目は、異業種交流会の検証とさらなる繋がり場としての、一般参加者8名。2回目以降は10月例会開催の為に委員会に、一般参加者2名がほぼフル参加してくれました。一般参加者からの声が拾え10月例会に繋げることができましたが、より多くの声を拾うことができなく、まちづくりと産業経済発展に活かすという点においては効果が低かった。

(8) 社会問題の独自調査／主催 渉外委員会

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 調査研究  
社会問題の独自調査

開催日時 2014年度通年

開催場所 調布青年会議所事務局

参加者 JCメンバー27名

事業内容 アフリカの文化や特徴、現状の問題点などを調査研究し、7月例会でパネル展示にて発信することができました。また、公開委員会を開き、講師としてガーナ出身である社団法人工ニジェの矢野ディビット氏を招きガーナの現状や将来の展開、他人事を自分事のように感じる必要性などをメンバーに伝えることができました。

(9) 青少年のための独自調査／主催 元気ハツラツ☆青少年委員会

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 調査研究  
青少年のための独自調査

開催日時 2014年度通年

開催場所 調布青年会議所事務局・会議室など

参加者 大学生 計20名

事業内容 19歳から22歳までの青少年が社会に対してどのような不安や期待を抱いているのか。主体的に事業に取り組むことで自己肯定感が変化するかを2回のヒアリングと11月例会を利用してアンケートを実施しました。実際に11月例会を通じて事業に参加した学生にどのような変化があったかをデータにしてまとめています。今後青少年事業を組み立てるにあたって参考になる資料を作成することができました。

(10) 公開討論会／主催 専務室・事務局

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 調布市長選挙公開討論会

開催日時 2014年6月24日（火）

開催場所 調布駅南口広場

参加者 約400名

事業内容 6月24日（火）開催当日はゲリラ豪雨の影響で調布市内で雷が積もってしまったり、冠水してしまったりとニュースになるほど各地で被害がでてしまいました。開催が危ぶまれる中、夕方には雨もやみ無事に調布駅南口広場にて、調布市長選挙立候補予定者による公開討論会を開催致しました。今回は多くの一般市民の皆様にご参加いただきたく調布で初めて野外にて行いました。この公開討論会は私たち公益社団法人調布青年会議所が掲げている理念「明るい豊かな社会」を実現する上で、行政の変革は避けて通ることはできないことと考えております。今回、5問の質問に対して候補予定者から自らの政策のあり方を熱く回答を頂きました。私たちメンバーとそして多くの市民の皆様が市政に関心を深める良い機会になったと思っております。目標でありました40%を超える投票率にはなりませんでしたが、37.12%と前回2006年に比べると投票率が上がりました。

(11) 他団体事業の参画・協力/参画・参加事業 専務理事・専務室

事業名称 いま、わたしにできること-東日本大震災から学び、備え、応援する-

開催日時 2014年11月23日(日) 10時00分~16時00分

開催場所 調布駅前広場・たづくり

参加者 一般およびJCメンバー約3000名

協力内容 復興支援イベントで、主にメイン会場内でステージの演出や500匹の焼きサンマの配布を行いました。また、本実行委員会の事業が無事に開催され本日の事業報告するに至り、ご協力して頂いた調布市を始めとした団体、個人の皆様に改めて感謝いたします。

事業としては大きなトラブルも無く来場者も3000名と多数であり大盛況であったと思います。また設営側も75名もの有志が集った事に本当に感謝いたします。

東北復興はまだまだ道半ばであり、日本全体で支えていかななくてはなりません。そのような思いの中、今回の実行委員会「いま、私にできること」をそれぞれのメンバーが熱意をもって実践した結果が本事業によく表れていたと思います。

支援の仕方や考え方は様々ありますが、私が思う1番の復興支援は笑顔あふれる社会にあると思います。今後も笑顔あふれる社会を目指して少しでも社会に貢献できるように、仲間と共に切磋琢磨していきたくと改めて思った素晴らしい事業でした。

(12) 他団体事業の参画・協力/参画・参加事業 専務理事・専務室

事業名称 かしわの冒険村2014

開催日時 2014年8月16日(土)~8月17日(日)

開催場所 祇園時、カニ山

参加者 市内在住、在学小学生26名およびJCメンバー21名

協力内容 子供たちに青少年健全育成事業として小学生に夏休みに楽しいキャンプを体験させたいという思いから、地域の諸団体の方々、たくさんのJCメンバーにお手伝い、ご協力いただきまして、かしわの冒険村では、子供たちに学校ではできないことをたくさん体験してもらうことができました。この事業の目的でもある、子供たちにこの地域ならではの自然と触れ合う機会を提供し、自分達の住むまちの素晴らしさを認識してもらい、この調布の自然が大切にしていけるべき財産であると感じ取っていただけたのではないかと思います。

この経験は子供たちが大人に成長してく段階でかならず役に立ち、私たちが想像している大人に近づいてくれるのではないかと思います。なによりも参加した子供たち全員が口をそろえて とても楽しかった。と言ってくれたことが今回かしわの冒険村を開催したことが意義あるものとなりました。また、実行委員会形式で会議を行い議論することで、地域の協力団体と交流が深まり、当日の事業では青年会議所以外のメンバーが子供たちの班長やリーダーを行うことでかしわの冒険村を地域に落としこむ運動が推進できたと考えます。

青年会議所メンバーも地域のみならずと親交を深めることができました。

子供たちのおかげで、少なからず大人も成長できたとと思います。

2. 地域産業経済に関する調査研究及び地域産業経済の健全な発展に資する事業(定款第5条第1項第2号 事業)

(1) 活気あふれた地域経済の創造で地域経済の創造で地域を支える事業の開催/主催事業 まち委員会

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 4月例会

2014春 調布でつながろう異業種交流会&セミナー

開催日時 平成26年4月15日(火) 19:00~21:00

開催場所 味の素スタジアム レセプションホール ・インタビュールーム

参加者 一般101名・JC正会員47名 計148名

事業内容 2013年10月に開催しました『調布でつながろう異業種交流会&セミナー』を継続事業として、セミナー・異業種交流会の2部構成で事業を開催しました。セミナーでは「ホッピービバレッジ(株)」石渡美奈社長を講師としてお呼びし、「ホッピー流の経営術」をテーマに講演いただきました。異業種交流会では人と人の繋がり場の提供することで、地域での活動やビジネスを広げていただく事を狙いとし設営しました。定員を超える参加者の動員となり様々なつながりが見られ、青年会議所内においても、継続事業の重要性を提起ができた事業となりました。

(2) 地域産業経済発展事業の実施／共催事業 まち委員会

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 2014調布青年経済人会議 10月第一例会  
調布青年経済人会議2014 『CHOFU Halloween2014』  
開催日時 平成26年10月31日(金) 15:00~21:00  
開催場所 調布市天神通り商店街、布田天神  
参加者 一般：大人の部60名程度・子供の部700組1750名程度、JCメンバー55名、  
商工会青年部メンバー29名（JCメンバー重複15名） 計1869名

事業内容 商工会青年部と連携した地域経済活性化のための事業として、子供の部と大人の部の2部構成で事業を開催しました。子供の部では、各種イベントブース（飲食ブース・輪投げ・ハロウィングッズ作り、魚釣り、バルーンアート、紙芝居）の設置、お菓子配り、スタンプラリー、仮装パレード、抽選会の開催。大人の部では、飲食ブースの設置、仮装パレード、仮装コンテストを行いました。この事業開催の目的である、地域の活性化及び盛り上がり調布の街をもっと楽しんでもらうということ。調布青年会議所メンバー・調布市商工会青年部メンバー内の交流場を設け、両団体にとって相乗効果の高い事業を実施することでした。動員結果数からみても、非常に盛り上がりのある対外的にも対内的にもみんなが楽しむことができ、商店街の活性化にも繋がり、両団体にとっても相乗効果の高い事業となりました。

3. 次世代を担う児童又は青少年の健全な育成を目的とする事業（定款第5条第1項第3号 事業）

(1) わんぱく相撲調布場所の開催／主催事業 元気ハツラツ☆青少年委員会

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 5月例会  
第28回わんぱく相撲 調布場所  
開催日時 2014年5月11日(日) 9:30~16:00  
開催場所 深大寺 釈迦堂前及び深沙の森  
参加者 調布・狛江市内の小学生181名+父兄  
事業内容 相撲を取るだけでなくわんぱく相撲特性のダルマの景品。地元の飲食店と協力しあい、学校の夏休み終了まで有効な割引券など大会が終わってもまた深大寺を訪れることができる仕組みを作り、参加者に深大寺周辺を散策してもらい、地元の観光地の賑わいや残された多くの自然を体験して自分たちの住む地域の良さを再認識してもらうことを目的とした事業でした。

(2) 誰もが希望溢れる未来を創造して子どもたちの心を支え、笑顔を守る事業の開催

／主催事業 元気ハツラツ☆青少年委員会

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 11月例会  
ランニングバイク大会 ～子供の笑顔が地域のチカラ～  
開催日時 2014年11月30日(日) 8:30~16:00  
開催場所 武蔵野の森公園  
参加者 一般213名  
事業内容 未就学児（2歳から6歳まで）を対象にした事業でした。ランニングバイクという競技を通じて未就学児が親の力を借りずに自らの力で物事を達成し、親は手助けせずに子供を見守ることで親から子への愛情を深め、子供の成功体験を高め、家族間の絆を高めるのが目的でした。青少年ボランティアを集い、運営、設営、広報を初めから合同で企画しました。初めての試みでしたが青年会議所の運動内容を認知することができた事業でした。

(3) 他団体事業の参画・協力/参画・参加事業 専務理事・専務室

事業名称 福島の子供たちに笑顔プロジェクト  
2014年度調布福島フレンドリーカップ  
開催日時 2014年7月27日(日)  
開催場所 調布市民西町サッカー場  
協力内容 2月より「調布から！復興支援プロジェクト」様の事業の調布福島フレンドリーカップ開催に向け参画した。当日協力内容はサッカーをする子供達の体調管理を任せられ飲料の配布や熱中症対策を行った。



#### 4. 地域を牽引する人材を育成する事業（定款第5条第1項第4号 事業）

(1) 様々な立場で物事を考えられる人財の育成で日本を支える事業の開催／主催事業 会員開発交流委員会

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 6月例会  
ちょうふグローバルフェスタ ～調布駅で国際交流をしよう～

開催期間 2014年6月21日（土） 10:00～16:00

開催場所 調布駅南口駅前広場

参加者 (公社)調布青年会議所 正会員(55名)  
一般(約20000名)

事業内容 来たる2020年に東京オリンピックの開催が決定しました。

調布市においては味の素スタジアムと建設予定の「武蔵野の森総合スポーツ施設(仮称)」で、サッカーや近代五種(フェンシング、水泳、馬術、射撃、ランニング)、自転車競技が開催される予定です。今後、東京オリンピックに向けて東京都そして調布市においては現在より国際化していくこととなります。

調布市は平成2年3月23日から「調布市国際交流平和都市宣言」を掲げ続けており、また平成25年度を初年度に、平成34年度を目標年次とする新基本構想を策定し、その実現に向けて新基本計画をスタートさせています。この計画では、平和・人権施策の推進として「国際交流と多文化共生の促進」が掲げられております。

明るい豊かな未来に貢献すべく、調布青年会議所が主導となり「国際交流」を軸とした運動展開が必要となっています。テーマは「国際交流」です。主な開催内容といたしましては、シンプルに伝えるとお祭りと考えていただきたいと思います。国際交流を五感(視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚)で感じて頂けるような構成を検討しています。

ちょうふグローバルフェスタということで、代々木公園で開催されているタイフェスタとかベトナムフェスタとか、それを一つの国で絞るのではなく複数国を融合させたイメージになります。

#### 5. 新年度の運動方針を発表する事業（定款第5条第2項第3号 事業）

(1) 新春地域懇談会の開催／主催事業 渉外委員会

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所1月例会  
2014年度公益社団法人調布青年会議所並びに同シニアクラブ合同新春地域懇談会

開催日時 2014年1月16日（木） 19:00～21:10

開催場所 調布市グリーンホール 小ホール

参加者 正会員53名：シニアクラブ49名：来訪JC73名：来賓者35名合計参加者210名

事業内容 2014年度初めての例会として本年の(公社)調布青年会議所の方向性を理事長所信より語って頂き新任理事やシニアクラブ役員の紹介をし、地域の方々と共に新年の喜びと抱負を語り合い、2014年度の調布JCの推進力を増幅させる。

## 6. 事業年度毎に事業年度を振り返る事業（定款第5条第2項第4号 事業）

### （1）卒業例会・納会の開催／主催事業 会員開発交流委員会

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 12月第二例会

第一部・卒業式

第二部・納会

開催期間 2014年12月14日（日） 14：30～20：30

開催場所 第一部：調布クレストンホテル 8階 クレストンルーム

第二部：調布クレストンホテル 8階 クラウンルーム

参加者 （公社）調布青年会議所 正会員（59名）

調布青年会議所シニアクラブ（40名）

事業内容 本年は昭和49年生まれの渡邊弘樹君・松永和磨君・尾崎大介君・小川陽一君・榎本陽介君・後藤和寛君・加藤百恵君・黒田秀範君・西川珠貴君・加藤和歌子君・宮永保寿君・黒田謙君・佐藤誠君以上13名が卒業を迎えられました。第一部の卒業式では、卒業生13名全員が出席され、調布JC在籍中の熱い思いと卒業後への抱負をスピーチし、高橋理事長より卒業証書が授与されました。そして、送辞を会員開発交流委員会の大井麗子委員、答辞を元気ハツラツ☆青少年委員会の加藤和歌子運営幹事が読まれました。最後に秋沢会長よりご挨拶とシニアクラブ迎いの言葉を頂戴しました。第二部の納会では、シニアクラブの諸先輩方にお見守り頂く中、2014年度の歩みを振り返り、高橋理事長より管次年度理事長へ理事長バッチが、嵐直前理事長より高橋理事長へ直前理事長バッチが伝達され、2015年度への第一歩を皆で踏み出しました。卒業生と新入会員の交流をテーマに粕谷副委員長が中心となって準備をして参った本例会、記念品作成のための資料収集、スピーチバックの作成やアトラクション動画の撮影、当日の卒業生スピーチや納会での交流を通して、JC関係者全員の相互理解や懇親のお役に立てたようでありましたら幸いです。

## 7. その他本会の目的を達成するために必要な事業（定款第5条第2項第5号 事業）

### （1）会員拡大調査研究及び会員拡大戦略会議全体会議運営／主催事業 会員開発交流委員会

事業名称 2014年度（公社）調布青年会議所 会員拡大調査研究及び会員拡大戦略会議全体会議運営

開催日時 通年

開催場所

参加者 調布青年会議所メンバー・入会対象者

事業内容 月2回の理事役員を中心とした会員拡大戦略会議の開催（12月～10月）

年間3回の会員拡大戦略全体会議の開催（2月・5月・9月）

その他会員拡大に関する調査・研究

### （2）シニアクラブ合同懇親会の開催／主催事業 専務室・事務局

事業名称 2014年度公益社団法人調布青年会議所 8月例会

シニアクラブ合同納涼例会

開催日時 2014年8月9日（土） 19：00～21：00

開催場所 深大寺 青木屋

参加者 （公社）調布青年会議所 正会員（46名） シニアクラブ（26名）

事業内容 毎年行われているシニアとの合同納涼例会、本年度はなるべく多くの諸先輩たちに声を掛けさせていただき、現役との交流を大事に考え行わせていただきました。また、本年は公共施設での実施ではなく、地域資源でもある深大寺のお蕎麦屋さんである青木屋さんをお借りしての開催となりました。わんこそば対決などシニアと現役が世代を超えたチーム編成を行い、ゲームを通しての交流も図れたのではないかと考えます。

## II. その他

総会の開催／  
理事会の運営／

※総会報告を参照  
※理事会報告を参照

# 総 会 報 告

## 第3回 定時総会（2月例会）

- 1、招集年月日 2014年2月14日 金曜日
- 2、開催年月日 2014年2月25日 火曜日
- 3、開催場所 調布市 市民プラザ あくろす 3F あくろすホール
- 4、正会員数 64名
- 5、出席正会員数 50名（本人出席35名 委任状出席15名）
- 6、議事  
議長選出の件 加藤 和歌子君  
定足数の確認  
議事録署名人の選任 菅寛人君 畑野 政大君  
第一号議案 2014年度公益社団法人調布青年会議所 2013年度 事業報告承認に関する件  
第二号議案 2014年度交易社団法人調布青年会議所 2013年度 決算報告承認に関する件  
第三号議案 2014年度公益社団法人調布青年会議所 補正予算（案）承認に関する件

以上全議案可決承認

## 第1回 臨時総会（9月例会）

- 1、招集年月日 2014年9月12日 金曜日
- 2、開催年月日 2014年9月30日 火曜日
- 3、開催場所 調布市総合福祉センター（調布市社会福祉協議会） 202、203会議室
- 4、正会員数 76名
- 5、出席正会員数 58名（本人出席42名 委任状出席16名）
- 6、議事  
議長選出の件 小川 陽一君  
定足数の確認  
議事録署名人の選任 宮澤 学君 高橋 秀幸君  
第一号議案 2015年度公益社団法人調布青年会議所 理事長選挙当選者承認に関する件  
第二号議案 2015年度公益社団法人調布青年会議所 理事役員予定者承認に関する件  
以上全議案可決承認

## 第2回 臨時総会（12月第一例会）

- 1、招集年月日 2014年11月28日 金曜日
- 2、開催年月日 2014年12月5日 金曜日
- 3、開催場所 調布市文化会館 たづくり 8F 映像シアター
- 4、正会員数 76名
- 5、出席正会員数 50名（本人出席35名 委任状出席15名）
- 6、議事  
議長選出の件 西川 珠貴君  
定足数の確認  
議事録署名人の選任 川端宏志君 小川陽一君  
第一号議案 2015年度公益社団法人調布青年会議所 理事長承認に関する件  
第二号議案 2015年度公益社団法人調布青年会議所 役員承認に関する件  
第三号議案 2015年度公益社団法人調布青年会議所 組織図（案）承認に関する件  
第四号議案 2015年度公益社団法人調布青年会議所 事業計画（案）承認に関する件  
第五号議案 2015年度公益社団法人調布青年会議所 収支予算（案）承認に関する件  
以上全議案可決承認

# 理 事 会 報 告

第1回理事会 日時：2013年11月26日か 20:00~22:00  
 会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A  
 審議事項：  
 ①2014年度（公社）調布青年会議所 1月例会日時場所承認に関する件 (可決)  
 ②2014年度（公社）調布青年会議所 顧問（案）選任に関する件 (可決)  
 ③2014年度（公社）調布青年会議所 事業計画（案）承認に関する件 (可決)  
 ④2014年度（公社）調布青年会議所 組織図（案）承認に関する件 (可決)  
 ⑤2014年度（公社）調布青年会議所 収支予算（案）承認に関する件 (可決)  
 ⑥2014年度（公社）調布青年会議所 拡大手法（案）に関する件  
 協議事項：  
 ①2014年度（公社）調布青年会議所 1月例会について

第2回理事会 日時：2013年12月26日(木) 20:00~22:00  
 会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A  
 審議事項：  
 ①2014年度（公社）調布青年会議所 1月例会に関する件 (可決)  
 ②2014年度（公社）調布青年会議所 あすの調布の発行に伴う予算執行に関する件 (可決)  
 ③2014年度（公社）調布青年会議所 ホームページの管理・更新に伴う予算執行に関する件(可決)  
 ④2014年度（公社）調布青年会議所 各クラブ名義使用に関する件 (可決)  
 ⑤2014年度（公社）調布青年会議所 3月例会実行委員会設置並びに予算執行に関する件 (可決)  
 ⑥2014年度（公社）調布青年会議所 新入会員入会に関する件 (可決)  
 協議事項：  
 なし

第3回理事会 日時：2014年1月23日(木) 20:00~22:00  
 会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A  
 審議事項：  
 ①2013年度公益社団法人調布青年会議所 防災に関する普及啓発及び防災対策に関する調査・研究・発信に伴う決算報告承認に関する件 (可決)  
 ②2014年度公益社団法人調布青年会議所 2月例会に関する件 (可決)  
 ③2014年度公益社団法人調布青年会議所 補正予算（案）承認に関する件 (取り下げ)  
 ④2014年度公益社団法人調布青年会議所 正会員入会に関する件 (可決)  
 協議事項：  
 ①2014年度公益社団法人調布青年会議所 4月例会について

第1回臨時理事会 日時：2014年2月13日(木) 20:00~22:00  
 会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A  
 審議事項：  
 ①2013年度（公社）調布青年会議所 事業報告承認に関する件 (可決)  
 ②2013年度（公社）調布青年会議所 決算報告承認に関する件 (可決)  
 ③2014年度（公社）調布青年会議所 補正予算（案）承認に関する件 (可決)  
 ④2014年度（公社）調布青年会議所 2月例会(定時総会)に関する件 (可決)  
 ⑥2014年度（公社）調布青年会議所 他団体事業（「恋するフォーチュンクッキー」調布 ver. 制作プロジェクト）参画・協力に関する件 (可決)  
 協議事項：  
 なし

- 第4回理事会 日時：2014年2月27日(木) 20:00~22:00  
 会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A  
 審議事項：  
 ①2014年度(公社)調布青年会議所 5月例会 第28回わんぱく相撲調布場所  
 日時及び場所承認に関する件 (可決)  
 ②2014年度(公社)調布青年会議所 4月例会に関する件 (可決)  
 ③2014年度(公社)調布青年会議所 調査研究に関する件(2014春 調布でつながろう!異  
 業種交流会&セミナー~もっとつながろう・もっと考えよう~) (取り下げ)  
 ④2014年度(公社)調布青年会議所 3月例会に関する件 (可決)  
 ⑤2014年度(公社)調布青年会議所 他団体事業への参画・協力の伴う予算執行に関する件  
 (東日本大震災慰霊祭2014)への参画・協力 (可決)  
 協議事項：  
 ①2014年度(公社)調布青年会議所 5月例会について
- 第5回理事会 日時：2014年3月27日(木) 20:00~22:00  
 会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A  
 審議事項：  
 ①2014年度(公社)調布青年会議所 5月例会に関する件 (可決)  
 ②2014年度(公社)調布青年会議所 調査研究に関する件(2014春 調布でつながろう!異  
 業種交流会&セミナー~もっとつながろう・もっと考えよう~) (可決)  
 ③2014年度(公社)調布青年会議所 正会員入会に関する件 (可決)  
 ④2014年度(公社)調布青年会議所 1月例会に関する件(小科目流用) (可決)  
 協議事項：  
 ①2014年度(公社)調布青年会議所 6月例会について
- 第6回理事会 日時：2014年4月24日(木) 20:00~22:00  
 会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A  
 審議事項：  
 ①2014年度(公社)調布青年会議所 6月例会に関する件 (可決)  
 ②2014年度(公社)調布青年会議所 後援名義受託(アースデイ)に関する件 (可決)  
 ③2014年度(公社)調布青年会議所 後援名義受託(深短恋)に関する件 (可決)  
 ④2014年度(公社)調布青年会議所 会員拡大調査研究及び会員拡大戦略全体会議運営における  
 予算執行に関する件 (可決)  
 ⑤2014年度(公社)調布青年会議所 正会員入会に関する件 (可決)  
 協議事項：  
 ①2014年度(公社)調布青年会議所 7月例会について
- 第7回理事会 日時：2014年5月22日(木) 20:00~22:00  
 会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A  
 審議事項：  
 ①2014年度(公社)調布青年会議所 公開討論会の開催に関する件 (可決)  
 ②2014年度(公社)調布青年会議所 調査研究に関する件 (可決)  
 協議事項：  
 ①2014年度(公社)調布青年会議所 7月例会について  
 ②2014年度(公社)調布青年会議所 8月例会日時及び場所承認について
- 第2回臨時理事会 日時：2014年6月12日(木) 20:00~22:00  
 会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A  
 審議事項：  
 ①2014年度(公社)調布青年会議所 公開討論会 配布資料追加に関する件 (可決)  
 協議事項：  
 なし

第8回理事会 日時：2014年6月26日(木) 20:00~22:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ①2014年度(公社)調布青年会議所 8月例会日時場所承認に関する件 (可決)
- ②2014年度(公社)調布青年会議所 理事長選挙管理委員会設置に関する件 (可決)
- ③2014年度(公社)調布青年会議所 7月例会に関する件 (可決)
- ④2014年度(公社)調布青年会議所 青少年のための独自調査・研究・発信に関する  
予算執行に関する件 (可決)
- ⑤2014年度(公社)調布青年会議所 調布青年経済人会議2014の実施に伴う実行委員会設置  
並びに予算執行に関する件 (可決)
- ⑥2014年度(公社)調布青年会議所 他団体事業への参画・協力に伴う予算執行に関する件(可決)
- ⑦2014年度(公社)調布青年会議所 正会員入会に関する件 (可決)

協議事項：

- ①2014年度(公社)調布青年会議所 8月例会について

第9回理事会 日時：2014年7月24日(木) 20:00~22:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ①2014年度(公社)調布青年会議所 8月例会に関する件 (可決)
- ②2014年度(公社)調布青年会議所 理事長選挙当選者承認に関する件 (可決)
- ③2014年度(公社)調布青年会議所 他団体事業(セブテンバーコンサートJP2014 in調布)  
参画・協力に関する件 (可決)
- ④2014年度(公社)調布青年会議所 他団体事業(深大寺夕涼みの会) 参画・協力に関する件(可決)
- ⑤2014年度(公社)調布青年会議所 他団体事業(調布福島フレンドリーカップ)  
参画・協力に関する件 (可決)

協議事項：

なし

第3回臨時理事会 日時：2014年8月1日(金) 7:30~8:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ①2014年度(公社)調布青年会議所 理事長選挙当選者承認に関する件 (可決)

協議事項：

なし

第10回理事会 日時：2014年8月28日(木) 20:00~22:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ①2014年度公益社団法人調布青年会議所 理事役員予定者承認に関する件 (取り下げ)
- ②2014年度(公社)調布青年会議所 9月第一例会(臨時総会)に関する件 (可決)

協議事項：

なし

第4回臨時理事会 日時：2014年9月11日(木) 20:00~22:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ①2014年度(公社)調布青年会議所 理事役員予定者承認に関する件 (可決)
- ②2014年度(公社)調布青年会議所 9月第一例会(臨時総会)に関する件 (可決)

協議事項：

なし

第11回理事会 日時：2014年9月25日(木) 20:00~22:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ①2014年度(公社)調布青年会議所 10月例会に関する件 (可決)
- ②2014年度(公社)調布青年会議所 他団体事業への参画・協力の伴う予算執行に関する件 (可決)
- ③2014年度(公社)調布青年会議所 公開討論会小科目流用に関する件 (可決)
- ④2014年度(公社)調布青年会議所 第59回調布市商工まつり開催に伴う後援名義受託に関する件 (可決)

協議事項：

- ①2014年度(公社)調布青年会議所 12月例会について
- ②2014年度(公社)調布青年会議所 11月例会について

第12回理事会 日時：2014年10月23日(木) 20:00~22:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ①2014年度(公社)調布青年会議所 7月例会決算報告承認に関する件 (可決)
- ②2014年度(公社)調布青年会議所 11月例会に関する件 (可決)
- ③2014年度(公社)調布青年会議所 12月第二例会 日時場所承認に関する件 (可決)
- ④2014年度(公社)調布青年会議所 褒賞委員会設置に関する件 (可決)
- ⑤2014年度(公社)調布青年会議所 他団体事業への参画・協力の伴う予算執行に関する件  
今、わたしにできること make an action (可決)

協議事項：

- ①2014年度(公社)調布青年会議所 12月第二例会について

第13回理事会 日時：2014年11月27日(木) 20:00~22:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ①2014年度(公社)調布青年会議所 12月第一例会に関する件 (可決)
- ②2014年度(公社)調布青年会議所 12月第二例会に関する件 (可決)
- ③2014年度(公社)調布青年会議所 第37回福祉祭り参画に伴う予算執行に関する件 (可決)
- ④2014年度(公社)調布青年会議所 他団体事業への参画・協力の伴う実行委員会設置及び  
予算執行に関する件 (可決)
- ⑤2014年度(公社)調布青年会議所 2015年度組織図(案)承認に関する件 (可決)
- ⑥2013年度(公社)調布青年会議所 2015年度事業計画(案)承認に関する件 (可決)
- ⑦2013年度(公社)調布青年会議所 2015年度予算(案)承認に関する件 (可決)

協議事項：

なし

# 理事会出席表

○：出席 ×：欠席 △：遅刻早退 委：委任状

回数	1	2	3	臨1	4	5	6	7	臨2	8	9	臨3	10
月/日	11/26	12/26	1/26	2/13	2/27	3/27	4/24	5/22	6/12	6/26	7/24	8/1	8/21
理事会出席率	92	92	83	92	88	88	88	96	92	92	92	71	79
理事会出席数	22	22	20	22	21	21	21	23	22	22	22	17	19
高橋裕二	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
嵐祐子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川端宏志	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
菅寛人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
畑野政大	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○
榎本陽介	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高橋秀幸	△	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
瀧柳仲央	○	○	△	○	△	○	○	○	○	×	△	○	○
堀内信宏	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮澤学	△	×	○	×	×	×	△	○	○	○	△	×	×
一志浩平	×	○	○	○	○	○	△	○	×	△	○	○	△
遠藤大貴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
粕谷洋亮	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	○
高木隆	○	○	×	○	△	○	○	○	○	○	○	○	×
前村久美子	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
宮永保寿	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
渡邊涼介	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
渡邊弘樹	×	△	×	×	○	×	×	×	○	○	○	×	×
小笠原長武	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
加藤百恵	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
戸井田寛	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
志田卓磨	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
井上耕志	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	×	×
加園丈晴	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○
セクレタリー	根本	増田	小林	相嶋	鳥居	大井	米谷	垂見	佐保田	山田強	加藤ゆ	増田	山崎



臨4	11	12	13	合計	出席率	回数
9/11	9/25	10/23	11/27			月/日
79	88	88	92	84		理事会出席率
19	21	21	22	299		理事会出席数
○	○	○	○	17 /17	100	高橋裕二
○	○	○	○	17 /17	100	嵐祐子
○	○	○	○	16 /17	94	川端宏志
○	○	○	○	17 /17	100	菅寛人
○	○	×	○	16 /17	94	畑野政大
×	○	○	○	16 /17	94	榎本陽介
○	○	○	×	16 /17	94	高橋秀幸
○	○	○	○	16 /17	94	瀧柳伸央
○	○	○	○	17 /17	100	堀内信宏
○	○	○	○	11 /17	64	宮澤学
△	○	×	○	14 /17	82	一志浩平
×	○	○	○	15 /17	88	遠藤大貴
○	○	○	○	13 /17	76	粕谷洋亮
×	×	×	○	12 /17	70	高木隆
○	×	○	○	14 /17	82	前村久美子
○	○	○	○	17 /17	100	宮永保寿
○	○	○	○	17 /17	100	渡邊涼介
×	×	△	×	6 /17	35	渡邊弘樹
○	○	○	○	17 /17	100	小笠原長武
○	○	○	○	16 /17	94	加藤百恵
○	○	○	○	14 /17	82	戸井田寛
×	○	○	○	13 /17	76	志田卓磨
○	○	○	○	15 /17	88	井上耕志
○	○	○	○	15 /17	88	加園丈晴
根本	峯水	小田井	齊藤			セクレタリー

# 役員報告

## 副理事長 川端宏志

2014年度副理事長として会員開発交流委員会の担当副理事長として一年間務めさせていただきました。

委員会事業としては、6月の調布グローバルフェスタ・12月の卒業例会の2つが主な事業でした。

6月のグローバルフェスタは、最終的にスケールの大きな事業となりましたが、出演者や物販販売者等の方々との打ち合わせ等を含め多くの市民、調布の関係諸団体と委員長・副委員長を中心とした新入会員の皆が関わりを持つことができJCとしての存在感をしっかりと地域に示すことができましたと思います。

12月の卒業例会に関しては、シニアクラブ・卒業生の方と多くの係わり合いを持つと共に、新入会員の横の繋がりが生まれた事業でした。2事業をサポートしてもらいましたが対外的にそして体內的に委員会メンバーが非常に充実した経験ができたのではないかと思います。今後もその経験を活かして仕事・家庭・JCで活躍していただけたらと思います。また、2014年に理事役員をメンバーとした会員拡大戦略室の室長という役をいただきどうしたらメンバー全員が拡大に対して興味を持ってくれるかを一年通し検討してきましたが今後も引き続き検討材料として本年度も考えていかななくてはならないと思います。

## 副理事長 菅寛人

2014年度、元気☆ハツラツ青少年委員会と渉外委員会の2委員会を担当させていただきました。両委員長を中心に私の想像を超える規模と内容の濃い事業を作り上げていただきました。委員会に所属せず、立ち位置として難しい「副理事長」という役職ですが、組織と委員会の方向性の擦り合わせが必要な任務と思い、一年間担わせていただきました。いつもよりも視野を広げる事が必要となったり、様々な方向から降ってくる調整や判断に迫られたりと、普段とは違う困難に出会う事ができました。また、立場的にはもっと組織全体を俯瞰して見る必要があったのではないかと。もっともっとメンバーを盛り上げる事に注力すべきではなかったか、といった反省点も多く感じる事ができました。皆様のお陰で、自分の成長に繋がられたと感じております。

2015年度はこの一年で培った信頼の置けるメンバーが、多く理事になっていただいている事にとっても心強く感じております。今振り返ると、本当に本当に楽しく幸せな一年でした。榎本委員長、瀧柳委員長、大きな担いを果たしていただき、本当にお疲れ様でした。そして、メンバーの、皆様一年間ありがとうございました！

## 副理事長 畑野政大

入会して5年目ではありますが2014年度は副理事長という立場で青年会議所に関わらせていただきました。

本来は青年会議所の屋台骨になりメンバーをフォローしていく立場でなければならなかったはずですが、満足にそのことができなかつたかなと反省をしております。

委員会としてはまち委員会を担当させていただきました。担当の4月例会『異業種交流会&セミナー』に参加してくださった2名の市民の方が10月例会の青年経済人会議に事業の構築から当日のスタッフとして参加していただきました。このように関わりを持っていただき、一緒にまちについて考えることができ、青年会議所としてとても意義あることができたと思っております。これも高橋委員長のぶれない気持ちと楽しくまちを盛り上げようという気持ちがあったからこそ達成できたのではないかと考えます。会議は2時間で終わり、楽しく懇親会もでき、担当事業も大盛況におわりとても素晴らしい委員会でした。副理事長として役割を果たせたかどうかはわかりませんが、充実した1年間でした。本当にありがとうございました。

## 監事 小笠原長武

調布青年会議所は公益法人格の取得後三年を経過し、公益法人運営を習熟すべき時期を迎えています。しかしながら実情として、予算編成や各事業を計画する段階から公益事業比率の勘案や公益目的事業の要件を中心に、様々な混乱や誤解が生じることが今なおあるように見受けられます。見直すべきことを確認し、会員各々が仕組みを理解し公益社団法人としてより成熟していかなければなりません。

理事会の運営においては数度の臨時理事会の開催が必要になることがあったものの、会議自体は理事の経験の長短に関わらず理事会に出席する者が万遍なく発言し、質の高い議論ができたことは評価すべき事項であります。私個人、監事二年の任期のうち最初の一年目の年でありました。監事の役割はもとより、定款や規定等を確認しながら、もう一度青年会議所の何たるやを勉強しなおす機会となりました。来年度も引き続き監事を務めてまいります。現役最後の年度として個人的にも調布青年会議所に微力ながらも貢献し、そしてさらには自身の成長につながるよう、鋭意努力して参る所存でございます。

## 監事 前村久美子

本年は監事として、我々の運動が公益の名に相応しいものであるかどうか、という視点を常を持って客観的にこの調布青年会議所を見つめて参りました。どの事業も、委員会が苦勞し練り上げたものであり、メンバーの一生懸命な努力で開催に至った素晴らしいものばかりですが、本年の特徴としては、調布の問題だけに留まらない事業の多さであり、被災地の復興という課題解決へ向けての個々人の意識啓発を行った事業、東京オリンピック開催決定を受けてのグローバル意識の向上を図る事業や、逆に、縁遠さから無関心になりがちな開発途上地域の貧困や飢餓等の世界の問題に目を向ける難しい事業に取り組む等がありました。今後も公益の観点からも評価できる事業を積極的に展開して頂きつつ、メンバー同士やOBの先輩方、地域の他団体との交流を深める事業の開催を通じて、地域に根差し地域に愛される調布青年会議所であって欲しいと願っています。

## 専務理事 戸井田寛

2014年度高橋理事長のもとで公益社団法人調布青年会議所の専務理事をさせていただきました。経験が少ない中でメンバーの皆様にはご迷惑をかけた部分も多々ありましたが、専務室の皆様、事務局の皆様にもいつも支えていただきありがとうございました。また、副理事長の皆様には感謝しております。私自身良い経験となりました。高橋理事長とは1年間色々な事がありましたが、良い1年になったと思います。本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

## 副専務理事 志田卓磨

入会して3年目、2014年度は高橋理事長の下、副専務理事を引き受けさせて頂きました。1年間多くの経験をさせて頂き、頂きました。専務室担当として、総会・調布さくらPJ・調布市長選挙公開討論会・慰霊祭・シニア合同懇談会・福島祭りを担当させて頂き、その他委員会主催のグローバルフェスタ・ランニングバイク大会・衆議院選挙公開討論会では、司会として、担当された委員会の皆様から声を掛けていただき、多くのチャンスを頂き、貴重な経験させて頂いたこと、本当に感謝しております。

その中で、私の認識意識不足、コミュニケーション不足から調布青年会議所のメンバーには、多くのご迷惑をお掛けしたことも事実でございます。

この事を同時に深く受け止め、この先、同じことのないよう、進んで行ければと思います。

## 財務担当理事 井上耕志

高橋理事長より2014年度の財務担当理事を依頼され、右も左もわからないなかではありましたが、お引き受けすることとなりました。公益法人格を持った団体の財務担当ということで、当初予算の作成から補正予算の各委員会への配分まで、2月まではバタバタしながらも何とか進んでいきました。

年度の途中からは、団体の予算を収支のバランスを見ながら資金のショートを起こさないように、管理することに努めました。決算を終了し、次の財務に引き継ぐところまで気を抜くことができませんが、引き続き精一杯この立場の仕事に尽くしたいと思っています。ご迷惑をおかけすることが多々ありましたが、一年間本当にお世話になりました。

#### **事務局長 加園丈晴**

2014年度専務室事務局長として一年間やってまいりました。

正直理事4年目という自分でしたが、本来なら専務や副専務を支えて高橋丸を確実に港につけなければいけなかったのですが、中々うまくいけずに他の理事役員の方たちには迷惑をかけてしまったと反省しております。しかしながら自分ついていたいただいた事務局員の皆様は大変良くやっていただき大変感謝しております。

一年間ありがとうございました。

#### **副事務局長 加藤百恵**

今年度は専務室・事務局での担当が多かったのですが、初の試みで福島に行く例会や野外の公開討論会等々チャレンジさせて頂きました。色々な感性を持つメンバーと意見を言い合える場があるというのは、素晴らしい事だと改めて実感し、大変だけどJCに入って良かったと感じました。

専務室・事務局は人数が少なかったのですが、事務局員として増田君と根本君が頑張ってくれました。本当にありがとう！念願の「あすの調布」編集長をやらせて頂いたり、日本に出向させて頂いたり、とても楽しく勉強になった一年間でした。

今後もJCで学んだ事を活かしたいと思います。皆様ありがとうございました！

# 委員会報告

## 会員開発交流委員会

### 委員長 堀内信宏

感謝！

我々調布JCを信用して入会して下さった2014年度新入会員17名のみんなに感謝！未熟な私に多々ご指導をくださった高橋裕二第44代理事長、川端宏志副理事長に感謝！様々なご支援ご協力を頂きました調布JCメンバー同志に感謝！困難に遭遇した際、奥深いご助言を頂いた調布青年会議所シニアクラブ会長秋沢淳雄先輩をはじめとする先輩諸兄に感謝！そして、遠藤大貴2014副委員長、粕谷洋亮2014副委員長、山田啓二郎運営幹事、佐保田豊太会計幹事、新田朋彦君に感謝！感謝！感謝！

皆様のお力をおもちまして無事に会員開発交流委員会の役割を終えることができました。私個人としても1年間、皆様に素晴らしい経験をさせて頂き、貴重なご縁を頂きました。会員開発交流委員会の仲間がどのように調布JCや地域社会で活躍されていられるか楽しみで仕方がありません。私も微力ながら皆様への恩を少しずつお返ししていく所存です。1年間お世話になりました！誠にありがとうございました！

### 副委員長 遠藤大貴

ちょうふグローバルフェスタは事業として大成功となりました。事業関係者並びに調布市からも高評価を頂いています。幾つか改善の余地はあるが、適宜ブラッシュアップをし、来年からも継続的に続けていくべき事業と考えられます。この事業はフェスタという形で国際交流の機会を調布市民に提供したという観点より、調布市における国際交流推進もしくはグローバル化推進に寄与したと捉えます。また新入会員が各自責任を持って事業に取り組んでいました。

そして新入会員をメンバーの皆様がサポートしてくれました。従いまして、この事業の目的は達成されたと考えます。主なターゲット層は調布市民（国籍問わず）です。とはいえ、調布市外の方にも本事業に積極的に参加して頂けるようウェブ（主にFacebookページ）を活用し定期的に情報発信をします。この事業は市外の方にも楽しんで頂ける内容となっています。この調布駅で本事業を通じた国際交流を実施することにより、調布市内における国際交流並びに市民のグローバル化が活性化することを期待します。また継続事業としていけるのであれば、東京オリンピック2020に向けての市民の意識醸成の場へと発展する期待があります。結果として、2020年以降に調布市が海外評価の高い街、グローバル化が進んだ街になっていることを期待します。

### 副委員長 粕谷洋亮

堀内委員長の下、1年間副委員長職を務めさせて頂きました。委員会メンバーが新入会員のみという事もあり、委員会メンバー同士の交流や、次年度以降主体的にJCに取り組んでくれるメンバーになってもらえればという思いに重点を置き取り組みました。また、担当させて頂いた卒業例会では、卒業生1人1人の動画を撮影に行ったり、深夜までその編集作業に取り組んでくれたりと、新入会員が主体的に取り組むことの出来た例会になったと感じています。

東京ブロック協議会の委員長職と同時だったこともあり、堀内委員長や、遠藤（大）副委員長、川端副理事長にはご迷惑をおかけしましたが、新入会員を担当する委員会副委員長を出来た事は、入会当時の自分を振り返り自身の成長を感じる事も出来た、大変有意義な1年間になりました。皆様、1年間本当にありがとうございました。

## 委員会開催一覧

回	開催日	会 場	内 容	出席人数
1	11/21	調布市市民プラザあくる す	①会員拡大について②6月例会につて③自己紹介	4
2	12/19	事務局	①会員拡大について②自己紹介	5
3	01/31	事務局	①6月例会について②12月例会について③新入会員自己紹介	9
4	02/20	事務局	①6月例会について②12月例会について③新入会員自己紹介	11
5	03/20	事務局	①6月例会について②12月例会について	10
6	04/17	事務局	①6月例会について②12月例会について③新入会員自己紹介	11
7	05/15	事務局	①6月例会について②12月例会について③新入会員自己紹介	12
8	06/19	事務局	①6月例会について②12月例会について	9
9	07/17	事務局	①12月例会について②新入会員自己紹介	14
10	08/21	事務局	①12月例会について②新入会員自己紹介	12
11	09/18	アジアンタイペ イ	①12月例会について	12
12	10/16	事務局	①12月例会について②新入会員自己紹介	12
13	11/20	事務局	①12月例会について	15
14				
15				
16				
17				
18				
19				

## まち委員会

### 委員長 高橋秀幸

苦勞の多い委員長職を引き受けるのだから、自分がやりたい事業をぶれることなくやろう。そうでなければ、やる意味がないしやらなくてもいいという思いで、この一年間事業を構築させて頂きました。その自分のやりたい事業の一つが、『異業種交流会&セミナー』を継続事業として行うこと。あとは、JCらしさに主眼を置くのではなく、JCメンバーも一般参加者も楽しめることに主眼を置くということでした。こんなエゴイスティックな考えを持つ委員長であったためか、4月例会・10月例会の審議においては、それぞれ各2票ずつの白票を頂く結果となってしまいましたが、事業の一般動員数を見ると101名・1810名と、それぞれ計画数を上回った結果を出せたことに非常に安心したのと、本当にやってよかったと思わせてくれました。

この自分のやりたいことができたのは、4月例会を担当してくれた一志副委員長、10月例会を担当してくれた宮沢副委員長、全体をサポートして頂いた畑野副理事長、蓮井運営幹事、そして委員会メンバーの協力があったからこそできたことであると、本当に感謝しております。また、高橋理事長の下、2014年度理事役員メンバーと一年間青年会議所運営に携わったことは、自分にとって刺激的で楽しい一年間となりました。皆様、本当に一年間ありがとうございました。

### 副委員長 宮澤 学

入会5年目にして初めて理事、副委員長職を引き受けさせて頂きました。主に担当させて頂いたのは10月例会でしたが、「青年経済人会議」、商工会青年部さんとの共催事業という、今振り返ってみれば本当に貴重な体験をさせて頂きました。副実行委員長という大役を引き受けた割には自分の力不足で委員会メンバーを含めた青年経済人会議実行委員会メンバー、そして例会当日に来ていただいた商工会青年部さん・JCメンバーには多大なるご迷惑をかけた部分がありますが、皆様のお力添えで当日の例会、「CHOFU Halloween2014」が事故無く無事に完遂できたことに改めて感謝いたします。

実際の委員会運営でも、副委員長として何が出来た、何かを行なった、というよりも高橋委員長の熱き想いと委員会メンバーの想い、そして「表にも出て来てくれた裏方」畑野副理事長のおかげで、どうにかこうにか勤め上げることができました。皆様、本当に一年間ありがとうございました。

### 副委員長 一志 浩平

私は、主に4月例会である『異業種交流会&セミナー』を担当いたしました。高橋委員長の下、例会の約5ヶ月前から準備に取り掛かりました。そもそも初の理事であり、当初は自身の姿勢に主体性を欠いていたため例会への準備よりも正副やスタッフ会、理事会をこなすことばかりが頭にあり本来の目的である、例会を成功に導き、継続事業にしていくことを忘れかけていました。しかし、高橋委員長や畑野副理事長、その他の理事やメンバーの支えもあり、課題はいくつもありましたが、動員数は計画を上回ることができ、例会自体は成功に導くことができたことは本当に良かった、という思いと無事にやり遂げて安堵の気持ちでした。

一年間、楽しいことばかりではありませんでしたが、私はJC活動を通じて経験したすべてが自身の血となり肉となると考えています。貴重な時間を共に過ごせた仲間に、この場を借りて御礼申し上げます。

## 委員会開催一覧

回	開催日	会場	内容	人数
1	12/10	アジアンタイパイ	・委員会年間スケジュールについて ・委員会の運営方法に関して ・事業計画を説明	9/14
2	12/19	アジアンタイパイ	・4月例会について ・手法の検討	9/14
3	1/14	アジアンタイパイ	・4月例会について ・手法の検討	7/14
4	1/28	アジアンタイパイ	・4月例会について ・手法の検討	7/14
5	2/6	調布JC事務局	・4月例会について ・講師選定 ・場所選定 ・広報の検討	8/14
6	2/20	調布JC事務局	・4月例会について ・講師選定 ・場所選定 ・広報の検討	6/14

7	3/6	調布JC事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月例会について</li> <li>・講師選定</li> <li>・場所選定</li> <li>・広報の検討</li> </ul>	7/14
8	3/20	調布JC事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月例会について</li> <li>・講師選定</li> <li>・場所選定</li> <li>・広報の検討</li> </ul>	8/14
9	4/3	調布JC事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月例会について</li> <li>・備品等の確認</li> </ul>	10/14
10	4/30	調布JC事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月例会総括</li> </ul>	7/14
11	6/6	調布市商工会館 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済人会議 第1回準備会</li> <li>・顔合わせ、</li> <li>・これまでの経済人会議確認</li> </ul>	5/14
12	6/19	たづくり 301 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済人会議 第2回準備会</li> <li>・実施組織、スケジュールの検討</li> </ul>	5/14
13	7/3	調布JC事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回経済人会議</li> <li>・設立趣意書読み上げ</li> <li>・実施組織、スケジュールの確認</li> </ul>	9/14
14	7/18	調布市商工会館 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回経済人会議</li> <li>・手法の検討</li> </ul>	3/14
15	7/31	調布市商工会館 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3回経済人会議</li> <li>・手法の検討</li> </ul>	6/14
16	8/7	調布市商工会館 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4回経済人会議</li> <li>・手法の検討</li> <li>・各班分け</li> </ul>	4/14
17	8/21	たづくり 601 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5回経済人会議</li> <li>・手法の検討</li> <li>・各班より進捗状況報告</li> </ul>	6/14
18	9/4	調布市商工会館 2階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第6回経済人会議</li> <li>・手法の検討</li> <li>・広告チェック</li> <li>・役割分担</li> <li>・備品確認</li> </ul>	6/14
19	9/18	調布市市民プラザあ くろす3階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第7回経済人会議</li> <li>・広告最終チェック</li> <li>・役割分担</li> <li>・備品確認</li> </ul>	3/14
20	10/2	調布市商工会館 3階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第8回経済人会議</li> <li>・各班進捗状況確認</li> </ul>	5/14
21	10/16	調布市商工会館 3階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第9回経済人会議</li> <li>・各班進捗状況確認</li> </ul>	9/14
22	10/28	調布市商工会館 3階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第10回経済人会議</li> <li>・備品最終確認</li> </ul>	9/14
23	11/17	調布市商工会館 3階会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第11回経済人会議</li> </ul> <p>～Chofu Halloween2014～総括</p>	3/14



## 元気ハツラツ☆青少年委員会

### 委員長 瀧柳 伸央

2014年度は高橋理事長に委員長の役職を志願しました。4つある委員会の中で任命されたのが青少年委員会。私自身の中で一番挑戦してみたい委員会でした。青少年事業として何を一年間のゴール地点にし目標を定めるか、子どもの笑顔が地域を発展させる。毎年小学生以下を対象にした事業を開催していましたがそのさらに上の世代(20歳前後の世代)にも着目し、11月例会に標準を合わせ、二つの例会に学生ボランティアを仲間に加え、例会を組み立てました。5月例会「わんぱく相撲調布場所」初めての深大寺開催。期待と不安が入り混じりました。相撲の取り組みを行うだけでなく、地域の賑わいを感じてもらいたいと考え開催地深大寺をはじめ、地元のそば組合、植物公園、温泉に協力をしてもらい事業を組み立てました。11月例会は初めての試み「ランニングバイク大会」学生と合同で初めから事業を組み立てたため様々な問題が起きました。しかし5月の経験があり、委員会メンバーが容量を心得ていたおかげで思ったよりスムーズに事業を組み立てられ、大会準備から当日までスムーズな運営・設営・広報活動を行うことができ、大成功に終わりました。一年を通じて小学生までの子どもを対象にした事業を2つ開催しました。子どもが必死に頑張っている姿は周りに大きな影響を与えてくれます。改めてその力の強さを感じた一年であり、それが家族に大きな影響を与えてくれることを実感しました。また、協力してくれた学生のボランティアにも変化を感じました。自分で率先して事業に取り組んだ結果、達成感、自身がついたという感想をもらいました。これからを社会にでる学生にこのような経験をさせられたのも一つの成果だと思います。

一年間、恵まれたメンバーに支えられとても充実していた青少年委員会でした。元気ハツラツ☆青少年委員会のメンバーの皆さん一年間お疲れ様でした。改めて委員会メンバーの皆さんに御礼申し上げます。

### 副委員長 渡邊 涼介

委員会メンバーに積極的に参加してもらえたこともあり、非常に楽しい1年でした。瀧柳委員長をはじめとする委員会の皆様、菅副理事長、ありがとうございました。わんぱく相撲調布場所は、深大寺での開催ということで、参加者に地域のつながりを感じてもらうこともできました。もっとも、運営は、初めての場所であることや、敗者復活から巴戦形式に代えたことで、手一杯という感じでした。また、当日キャンセルが多く、参加人数を増やすことはできませんでした。開催場所を固定し、参加人数を増やす努力が必要です。また、ランニングバイク大会は、大学生が積極的に関わってくれたことで、これまでの調布JCにはあまりない、JCが大学生を、大学生が子供を導く例会の形を築けました。理事会では、気づいた点について遠慮せずに指摘させていただきました。ご面倒をお掛けしたと思いますが、お付き合いいただいた理事の皆様に、感謝いたします。

### 副委員長 宮永 保寿

副委員長として1年間活動させて頂きましたが私は特に何かをしたというわけではなく瀧柳委員長、渡邊涼介副委員長を中心にメンバーがまとまって活動できたことにより委員会の参加人数も多く、11月例会に向けては大学生の参加もあったりと、とても活気あふれる委員会になったのではと感じました。

そして、私自身は2年目のラストイヤーで初理事になったのですが、理事を経験することによって1年間の流れや事業の作り方、議論を重ねていくことによりよりよいものができるいく過程を感じる事ができました。これは今後の人生においても非常に役立っていくことだと思います。

このような機会を頂いたことにとっても感謝です。

皆様、1年間本当にありがとうございました。

## 委員会開催一覧

回	開催日	会 場	内 容	委員会数	出席人数
1	1/21	事務局	5月例会について 日時・場所	13	10
2	2/5	〃	5月例会について 日時・場所	13	10
3	2/18	〃	5月例会について 役割分担	13	4
4	3/5	〃	5月例会について 各役割詳細	13	6
5	3/18	〃	5月例会について 各役割詳細	13	5
6	4/7	〃	5月例会について 各役割詳細	13	8
7	4/21	〃	5月例会について 公開委員会	13	7
8	6/4	〃	5月例会反省、都大会について	13	7
9	7/9	〃	11月例会について 方向性	13	12
10	7/30	〃	11月例会について 日時・場所	13	6
11	8/22	〃	11月例会について 運営について	13	8
12	9/16	〃	11月例会について 企画・運営について	13	7
13	10/6	〃	11月例会について 役割について	13	8
14	10/20	〃	11月例会について 役割について	13	8
15	11/4	〃	11月例会について 役割詳細について	13	7
16	11/18	〃	11月例会について 各部門の確認	13	7

## 渉外委員会

### 委員長 榎本陽介

本年度の渉外委員会では、委員会メンバー一人一人が事業の中で役割りを担い責任を持ち事業を成功させていく為に常に今の自分+ $\alpha$ の事をして、個々がやったことの無いような役職を経験し、成長していける委員会にしていきたいと思い運営を進めてまいりました。

まず、「委員会は効率的に行う。」「メンバーの個性を尊重し、助け合える関係を築く。」「やる時、楽しむ時のメリハリをつける。」でした。特に重点を置いたのは委員会メンバーの気持ちを大切に、助け合いながら運動をしていくという部分でした。また、委員会として一人一人の個性を必要としていることを感じてもらうことで、能動的に出席するメンバーを一人でも多く増やしたいと思い、無理に出席をお願いする様なことはせず、あくまでも主体的な出席にこだわらせて頂きました。その中で当委員会より最優秀 JC 賞受賞者を輩出出来た事は誇りに思います。しかし反面、当委員会より4人もの退会者を出してしまった事は非常に悔しく反省しております。また、背中を見せなければならぬ卒業生が大半を占めるメンバーの中、けっして良い委員会出席率を残したとは思いません。能動的に関わってくれたメンバーのおかげで、お互い知恵を出し、助け合いながら一つ一つの運動を終える事が出来たのだと思っています。委員会メンバーには感謝の気持ちで一杯です。

### 副委員長 高木隆

2014年度、初めての理事として副委員長の役を仰せつかりました。

担当事業は、「1月例会：新春地域懇談会」・「7月例会：つながり、絆をつくる事業の開催」と二つの例会と「福祉祭りの参画」・「調布から！復興支援プロジェクト」様の協力として福島県より子供を招き「調布福島フレンドリーカップ」の参画を致しました。

特に7月例会「CHOFU AFRICA DAY」～他人ごとを自分ごとに変える行動力～では数年前より構想していた運動が実現できアフリカの現状や貧困を改めて伝える運動が出来たのは非常に感慨深かったです。

結びに本年度1年間沢山の方々にお世話になりました。

委員会メンバーも含めて、ありがとうございました。

## 委員会開催一覧

回	開催日	会 場	内 容	人数
1	10/22	事務局 RoomB	新春地域懇談会について	3
2	11/7	アジアンタイパイ	新春地域懇談会について	4
3	11/21	事務局 RoomA	新春地域懇談会について	3
4	12/12	事務局 RoomA	新春地域懇談会について	4
5	12/18	アジアンタイパイ	新春地域懇談会について	3
6	1/8	事務局 RoomA	新春地域懇談会について	4
7	3/8	事務局 RoomA	7月例会について	4
8	4/7	事務局 RoomB	7月例会について	4
9	4/14	事務局 RoomA	7月例会について	5
10	5/7	事務局 RoomB	7月例会について	2
11	5/19	事務局 RoomB	7月例会について	4
12	6/4	事務局 RoomB	7月例会について	5
13	7/14	事務局 RoomA	7月例会公開委員会	5
14	8/20	事務局 RoomB	7月例会について	5
15	11/26	事務局 RoomB	福祉祭り参画について	3

## 理事長選挙管理委員会

委員長 佐藤誠

### 第一回委員会

開催日時： 2014年7月15日(火)

開催場所： 事務局

出席者： 佐藤誠、小笠原長武、井上耕志、薄井麻希子、新田朋彦

会議内容： 2014年5月24日の第7回理事会において理事長選挙管理委員会の設立が可決され、告示のために開催

1. 正副委員長の選出 委員長 佐藤誠 副委員長 新田朋彦
2. 選挙人名簿の確定をするために、財務担当理事より提出された正会員の現段階の年会費支払い状況報告を審査し選挙人名簿を作成
3. 理事長選挙細則の確認
4. 告知文書として、7月30日付けの理事長選挙告示(細則)と選挙人名簿の発送。

### 第二回委員会

開催日時： 2014年7月30日(水)

開催場所： 調布市役所

出席者： 佐藤誠、小笠原長武、井上耕志、薄井麻希子、新田朋彦

会議内容：

1. 2014年7月2日付けの理事長選挙管理委員会の定めた細則のうち、立候補の締め切りまでに、菅寛人君から立候補の届け出を受け、公益社団法人調布青年会議所「理事長選挙に関する規定」第16条に該当する立候補者とみなし、同17条による資格審査の結果、候補者として適格と判断し告示する。さらに立候補者が一名のみであったため、当委員会は同29条により「菅寛人」候補を公益社団法人調布青年会議所理事長選挙当選者として認定した。
2. 告知文書として、公益社団法人調布青年会議所理事長選挙当選者名(告示)、それに伴う、履歴書及び青年会議所における経歴書、青年会議所に対する意見書の作成と発送。

### その後の流れ

理事会審議	2014年 7月24日	議案	(公社)調布青年会議所理事長選挙当選者	可決
臨時総会	2014年 9月30日	議案	(公社)調布青年会議所理事長選挙当選者	可決
通常総会	2014年12月 5日	議案	(公社)調布青年会議所理事長承認	可決

以上

## 褒賞委員会

委員長 井上 耕志

### 第1回 褒賞委員会の開催

開催日時：平成26年11月19日（木） 20:00~23:00

開催場所：事務局

出席者：5名（井上耕志、高橋裕二、渡邊弘樹、小笠原長武、前村久美子）

会議内容：委員長選出 井上耕志君

褒賞内規の作成について。2013年度褒賞内規を作成することとする。

申請期限を12月5日（金）正午とし、内規及び申請書類を理事メールにて配信することを決定。

### 第2回 褒賞委員会の開催

開催日時：平成26年12月11日（木） 22:00~24:00

開催場所：事務局

出席者：5名（井上耕志、高橋裕二、渡邊弘樹、小笠原長武、前村久美子）

会議内容：期限までに提出された申請書の内容を精査。ノミネート候補を選定する。併せて賞品について検討。  
褒賞対象者（グループを含む）を部門ごとに検討し、以下の結果とした。

最優秀JAYCEE賞：境屋 奈央子

優秀JAYCEE賞：増田 健治

最優秀新人賞：佐藤 誠

優秀新人賞：薄井 麻希子

最優秀グループ賞：元気ハツラツ☆青少年委員会

理事長特別賞：佐保田 豊太

理事長特別賞：渡邊弘樹

理事長特別賞：加藤和歌子

優秀例会出席賞：高橋裕二、渡邊弘樹、堀内信宏、粕谷洋亮

菅寛人、高橋秀幸、畑野政大、佐保田豊太

川端宏志、加藤百恵、増田健治、遠藤大貴、宮永保寿

渡邊涼介、加藤和歌子、榎本陽介、境屋奈央子

以上 17名

### 褒賞発表および授賞式

上記褒賞委員会において決定した褒賞対象者を平成26年12月14日（日）開催2014年度公益社団法人調布青年会議所12月第二例会（納会）にて発表し、賞状と記念品の授与を行った。

以上

2014年度 公益社団法人 調布青年会議所

## 決 算 報 告 書

貸借対照表

正味財産増減計算書

正味財産増減計算書（内訳表）

財産目録

計算書類に付する注記

収支計算書

以下のとおりご報告申し上げます。

2014年度 公益社団法人 調布青年会議所

理事長 高橋 裕二 (印)

専務理事 戸井田 寛 (印)

財務担当理事 井上 耕志 (印)

貸借対照表

平成26年12月31日現在

公益社団法人調布青年会議所

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,275,726	887,605	388,121
未収入金	877,201	437,708	439,493
立替金	84,000	40,000	44,000
前渡金	30,000	430,000	-400,000
前払費用	850,000	1,150,000	-300,000
<b>流動資産合計</b>	<b>3,116,927</b>	<b>2,945,313</b>	<b>171,614</b>
2 固定資産			
(1) 特定資産			
周年事業特定預金	800,000	600,000	200,000
事務局取得資金特定預金	8,600,000	8,200,000	400,000
<b>特定資産合計</b>	<b>9,400,000</b>	<b>8,800,000</b>	<b>600,000</b>
(2) その他固定資産			
建物附属設備	1,212,570	1,345,230	-132,660
什器備品	0	72,450	-72,450
電話加入権	145,600	145,600	0
<b>その他固定資産合計</b>	<b>1,358,170</b>	<b>1,563,280</b>	<b>-205,110</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>10,758,170</b>	<b>10,363,280</b>	<b>394,890</b>
<b>資産合計</b>	<b>13,875,097</b>	<b>13,308,593</b>	<b>566,504</b>
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	978,979	403,233	575,746
前受金	140,000	0	140,000
<b>流動負債合計</b>	<b>1,118,979</b>	<b>403,233</b>	<b>715,746</b>
<b>負債合計</b>	<b>1,118,979</b>	<b>403,233</b>	<b>715,746</b>
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	12,756,118	12,905,360	-149,242
<b>正味財産合計</b>	<b>12,756,118</b>	<b>12,905,360</b>	<b>-149,242</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>13,875,097</b>	<b>13,308,593</b>	<b>566,504</b>



正味財産増減計算書

公益社団法人調布青年会議所

自:平成26年1月1日 至:平成26年12月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金			
新入会員入会金	425,000	250,000	175,000
② 受取会費			
正会員年会費	8,340,000	8,160,000	180,000
賛助会員年会費	890,000	830,000	60,000
③ 事業収益			
事業協賛金	400,000	460,000	△ 60,000
事業登録料(参加費)	90,000	0	90,000
④ 受取負担金			
出向者負担金	203,000	197,650	5,350
⑤ 雑収益			
受取利息収益	3,197	652	2,545
その他雑収益	609,650	351,833	257,817
経常収益計	10,960,847	10,250,135	710,712
(2) 経常費用			
① 事業費			
旅費交通費	239,900	159,636	80,264
通信運搬費	630,119	983,057	△ 352,938
減価償却費	202,236	202,236	0
消耗什器備品費	37,231	96,696	△ 59,465
消耗品費	3,612,683	3,209,310	403,373
印刷製本費	1,444,908	1,787,034	△ 342,126
水道光熱費	147,103	193,642	△ 46,539
賃借料(会場使用料等)	1,062,634	313,875	748,759
賃借料(事務所家賃)	295,800	295,800	0
賃借料(倉庫置き場)	29,580	29,580	0
諸謝金	896,500	963,212	△ 66,712
雑費	267,567	264,346	3,221
② 管理費			
通信運搬費	7,168	8,602	△ 1,434
減価償却費	2,874	2,874	0
消耗什器備品費	529	1,374	△ 845
消耗品費	1,348	46,706	△ 45,358
印刷製本費	308,236	298,483	9,753
水道光熱費	2,090	2,751	△ 661
賃借料(事務所家賃)	4,200	4,200	0
賃借料(倉庫置き場)	420	420	0
支払負担金	1,413,293	1,261,447	151,846
慶弔費等	499,870	228,750	271,120
雑費	3,800	3,754	46
経常費用計	11,110,089	10,357,785	752,304
当期経常増減額	△ 149,242	△ 107,650	△ 41,592
当期一般正味財産増減額	△ 149,242	△ 107,650	△ 41,592
一般正味財産期首残高	12,905,360	13,013,010	△ 107,650
一般正味財産期末残高	12,756,118	12,905,360	△ 149,242
II. 正味財産期末残高	12,756,118	12,905,360	△ 149,242

【別表F(2)各事業に関連する費用額の配賦計算表(役員等の報酬・給料手当以外の経費)】

事業年度	自 26 年 1 月 1 日	法人コード	A014986
	至 26 年 12 月 31 日	法人名	公益社団法人調布青年会議所

(上段:配賦の根拠数値、中段:配賦割合、下段:配賦額)(単位:円)

番号	科目名	各事業に関連する費用		配賦基準	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計
		費用の名称	費用の額		公1 明瞭い豊 かな社会 創造事業	小計	共1 共益	小計	
1	消耗品費	消耗品の購入	96,197	使用割合	80,901 84.1% 80,901	80,901 84.1% 80,901	13,948 14.5% 13,948	13,948 14.5% 13,948	1,348 1.4% 1,348
2	印刷製本費	印刷機(プリンター)保守料・その他印刷代	138,276	使用割合	116,290 84.1% 116,290	116,290 84.1% 116,290	20,050 14.5% 20,050	20,050 14.5% 20,050	1,936 1.4% 1,936
3	通信運搬費	電話・FAX及び郵送物の発送費用	511,932	使用割合	425,927 83.2% 425,927	425,927 83.2% 425,927	78,837 15.4% 78,837	78,837 15.4% 78,837	7,168 1.4% 7,168
4	消耗什器備品費	小額減価償却資産	37,760	使用割合	31,756 84.1% 31,756	31,756 84.1% 31,756	5,475 14.5% 5,475	5,475 14.5% 5,475	529 1.4% 529
5	水道光熱費	事務局水道光熱費	149,193	使用割合	124,128 83.2% 124,128	124,128 83.2% 124,128	22,975 15.4% 22,975	22,975 15.4% 22,975	2,090 1.4% 2,090
6	雑費	事務所及び事務所経費	271,367	使用割合	225,777 83.2% 225,777	225,777 83.2% 225,777	41,790 15.4% 41,790	41,790 15.4% 41,790	3,800 1.4% 3,800
7	減価償却費	印刷機	72,450	使用割合	60,930 84.1% 60,930	60,930 84.1% 60,930	10,505 14.5% 10,505	10,505 14.5% 10,505	1,015 1.4% 1,015
8	減価償却費	事務所内装設備	97,458	使用割合	81,962 84.1% 81,962	81,962 84.1% 81,962	14,131 14.5% 14,131	14,131 14.5% 14,131	1,365 1.4% 1,365
9	減価償却費	給排水工事	19,374	使用割合	16,293 84.1% 16,293	16,293 84.1% 16,293	2,809 14.5% 2,809	2,809 14.5% 2,809	272 1.4% 272
10	減価償却費	電気設備工事	15,828	使用割合	13,311 84.1% 13,311	13,311 84.1% 13,311	2,295 14.5% 2,295	2,295 14.5% 2,295	222 1.4% 222
11	賃借料	事務所家賃	300,000	使用割合	252,300 84.1% 252,300	252,300 84.1% 252,300	43,500 14.5% 43,500	43,500 14.5% 43,500	4,200 1.4% 4,200
12	賃借料	倉庫置き場	30,000	使用割合	25,230 84.1% 25,230	25,230 84.1% 25,230	4,350 14.5% 4,350	4,350 14.5% 4,350	420 1.4% 420
	ページ	合計	1,739,835		1,454,805	1,454,805	260,665	260,665	24,365

法人コード	A014986
法人名	公益社団法人調布青年会議所

正味財産増減計算書内訳表  
平成26年1月1日から平成26年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公益1 明るい豊かな社 会創造事業	小計	共益1	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取入会金	212,500	212,500	77,393	77,393	135,107	0	425,000
新入会員入会金	212,500	212,500	77,393	77,393	135,107	0	425,000
受取会費	4,615,000	4,615,000	1,680,775	1,680,775	2,934,225	0	9,230,000
正会員年会費	4,170,000	4,170,000	1,518,707	1,518,707	2,651,293	0	8,340,000
賛助会員年会費	445,000	445,000	162,068	162,068	282,932	0	890,000
事業収益	490,000	490,000	0	0	0	0	490,000
事業協賛金	400,000	400,000	0	0	0	0	400,000
事業登録料(参加費)	90,000	90,000	0	0	0	0	90,000
受取負担金	0	0	0	0	203,000	0	203,000
出向者負担金会費	0	0	0	0	203,000	0	203,000
雑収益	1,598	1,598	582	582	610,667	0	612,847
預金利息	1,598	1,598	582	582	1,017	0	3,197
雑収入	0	0	0	0	609,650	0	609,650
<b>経常収益計</b>	<b>5,319,098</b>	<b>5,319,098</b>	<b>1,758,750</b>	<b>1,758,750</b>	<b>3,882,999</b>	<b>0</b>	<b>10,960,847</b>
(2) 経常費用							
事業費	7,107,511	7,107,511	1,758,750	1,758,750		0	8,866,261
旅費交通費	239,900	239,900		0			239,900
通信運搬費	531,492	531,492	98,627	98,627			630,119
減価償却費	172,496	172,496	29,740	29,740			202,236
消耗什器備品費	31,756	31,756	5,475	5,475			37,231
消耗品費	2,752,565	2,752,565	860,118	860,118			3,612,683
印刷製本費	1,105,863	1,105,863	339,045	339,045			1,444,908
水道光熱費	124,128	124,128	22,975	22,975			147,103
賃借料 (会場使用料等)	839,504	839,504	223,130	223,130			1,062,634
賃借料 (事務所家賃)	252,300	252,300	43,500	43,500			295,800
賃借料 (倉庫置き場)	25,230	25,230	4,350	4,350			29,580
諸謝金	806,500	806,500	90,000	90,000			896,500
雑費	225,777	225,777	41,790	41,790			267,567
管理費					2,243,828	0	2,243,828
通信運搬費					7,168		7,168
減価償却費					2,874		2,874
消耗什器備品費					529		529
消耗品費					1,348		1,348
印刷製本費					308,236		308,236
水道光熱費					2,090		2,090
賃借料 (事務所家賃)					4,200		4,200
賃借料 (倉庫置き場)					420		420
支払負担金					1,413,293		1,413,293
慶弔費等					499,870		499,870
雑費					3,800		3,800
<b>経常費用計</b>	<b>7,107,511</b>	<b>7,107,511</b>	<b>1,758,750</b>	<b>1,758,750</b>	<b>2,243,828</b>	<b>0</b>	<b>11,110,089</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,788,413	△ 1,788,413	0	0	1,639,171	0	△ 149,242
当期経常増減額	△ 1,788,413	△ 1,788,413	0	0	1,639,171	0	△ 149,242
当期一般正味財産増減額	△ 1,788,413	△ 1,788,413	0	0	1,639,171	0	△ 149,242

# 財 産 目 録

平成26年12月31日現在

公益社団法人調布青年会議所  
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>I 資産の部</b>				
(流動資産)	現金	手持現金	773,721	
	普通預金	マイズ農業協同組合調布支店	63,355	
	普通預金	みずほ銀行調布支店	71,263	
	普通預金	三井住友銀行調布駅前支店	97,356	
	普通預金	三菱東京UFJ銀行調布支店	270,031	
			<b>【現金・預金計】</b>	<b>1,275,726</b>
	未収入金	石井宏芳他6名 (青少年委員会他)	受取入会金、受取会費の未収分	595,000
		(褒章委員会他)	公1「明るい豊かな社会創造事業」 の事業仮払金の未精算分	217,671
			「収益(共益)事業」 の事業仮払金の未精算分	64,530
			<b>【未収入金計】</b>	<b>877,201</b>
	立替金	尾崎大介他3名	JC全国大会交通費等の立替金	84,000
			<b>【立替金計】</b>	<b>84,000</b>
前渡金	宗教法人布多天神社	平成27年分奉納金	30,000	
		<b>【前渡金計】</b>	<b>30,000</b>	
前払費用	森田純一	公益目的事業、共益事業、管理目的 の事務に使用している事務所家賃の 平成26年1月分～平成29年10月分家賃	850,000	
		<b>【前払費用計】</b>	<b>850,000</b>	
<b>流動資産合計</b>			<b>3,116,927</b>	

(固定資産)	特定資産	周年事業特定預金	「定期預金」 マインズ農業協同組合調布支店	特定費用準備資金としての積立金 公1「明るい豊かな社会創造事業」 実施のための積立金 (うち12月末日現在未払200,000)	800,000
		事務局取得資金 特定預金	「定期預金」 マインズ農業協同組合調布支店	資産取得資金としての積立金 公益目的事業、共益事業、管理目的 の事務に使用する資産の取得資金 (うち12月末日現在未払400,000)	8,600,000
その他 固定資産	建物附属設備	事務所内装設備	事務所内装設備	(共用財産)	763,421
				うち公益目的保有財産84.1%	642,037
		うち共益目的保有財産14.5%	110,697		
		うち管理目的の財源として使用する財産1.4%	10,687		
	給排水工事	給排水工事	(共用財産)	247,193	
			うち公益目的保有財産84.1%	207,890	
うち共益目的保有財産14.5%	35,843				
うち管理目的の財源として使用する財産1.4%	3,460				
電気設備工事	電気設備工事	(共用財産)	201,956		
		うち公益目的保有財産84.1%	169,846		
うち共益目的保有財産14.5%	29,284				
うち管理目的の財源として使用する財産1.4%	2,826				
什器備品	カラープリンター	(共用財産)	0		
		うち公益目的保有財産84.1%	0		
		うち共益目的保有財産14.5%	0		
		うち管理目的の財源として使用する財産1.4%	0		
電話加入権	042(485)9630 1基	(共用財産)	145,600		
		うち公益目的保有財産83.2%	121,139		
		うち共益目的保有財産15.4%	22,422		
		うち管理目的の財源として使用する財産1.4%	2,039		
		<b>【その他の固定資産計】</b>	<b>1,358,170</b>		
<b>固定資産合計</b>					<b>10,758,170</b>
<b>資産合計</b>					<b>13,875,097</b>
<b>II 負債の部</b>					
(流動負債)	未払金	㈱パソナコンプライアンス イトウカズタカ (公社)日本青年会議所 マインズ農業協同組合調布支店 マインズ農業協同組合調布支店 その他	公1「明るい豊かな社会創造事業」	80,000	
			公1「明るい豊かな社会創造事業」 管理：負担金支出他	137,594	
			特定費用準備資金としての積立金	200,000	
			資産取得資金としての積立金	400,000	
			公益目的事業・収益(共益)目的事業 及び管理目的の業務に使用する小口費用9件	61,385	
			<b>【未払金計】</b>	<b>978,979</b>	
	前受金	サクラツーリスト(株)他13件	平成27年度受取会費(賛助会員年会費)	140,000	
			<b>【前受金計】</b>	<b>140,000</b>	
<b>流動負債合計</b>					<b>1,118,979</b>
<b>負債合計</b>					<b>1,118,979</b>
<b>正味財産合計</b>					<b>12,756,118</b>

計算書類に付する注記

1、重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

有形固定資産の減価償却方法は、定額法によっている。

(2)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理方法は、税込方式によっている。

2、前払費用明細

(単位:円)

資産の内容	支出額	支払年月日	支払効力期間	前期末帳簿価額	当期費用計上額	期末帳簿価額
事務局賃貸料	1,500,000	平成24年11月1日	平成24年11月1日～平成29年10月31日(60月)	1,150,000	300,000	850,000
合計	1,500,000			1,150,000	300,000	850,000

3、その他固定資産明細

(単位:円)

資産の種類	取得価額	事業供用日	耐用年数	償却率	前期末帳簿価額	当期償却額	期末帳簿価額	当期末償却累計額
<b>建物附属設備</b>								
事務所内装設備	974,580	平成24年11月1日	10年	0.1	860,879	97,458	763,421	211,159
給排水工事	289,170	平成24年11月1日	15年	0.067	266,567	19,374	247,193	41,977
電気設備工事	236,250	平成24年11月1日	15年	0.067	217,784	15,828	201,956	34,294
建物附属設備計	1,500,000				1,345,230	132,660	1,212,570	287,430
<b>什器備品</b>								
カラープリンター	362,250	平成22年12月1日	5年	0.2	72,450	72,450	0	廃棄処分
什器備品計	362,250				72,450	72,450	0	
<b>電話加入権</b>								
一基	145,600	不明	—	—	145,600	—	145,600	—
電話加入権計	145,600				145,600	—	145,600	—
合計	2,007,850				1,563,280	205,110	1,358,170	287,430

上記の他、以下の固定資産を帳簿価額ゼロ円にて使用している。

資産の種類	取得価額	当期末償却累計額	期末帳簿価額
倉庫	370,000	370,000	0
長尺プリンター	126,429	126,429	0
パイプ椅子他	85,974	85,974	0
合計	582,403	582,403	0

平成26年度 (公社) 調布青年会館所収支計算書  
自平成26年1月1日—至平成26年12月31日

Ⅰ. 収入の部

勘定科目 大 中 小	補正			増 減	備 考	単位 (円)	
	予算額	決算額	増 減			予算額	決算額
1. 会費収入	10,446,700	9,433,000	-1,013,700			7,600,000	7,080,000
1. 会費収入	10,446,700	9,433,000	-1,013,700			1,800,000	1,260,000
1. 会費収入						770,000	890,000
						140,000	140,000
						56,700	63,000
2. 入会金収入	500,000	425,000	-75,000			500,000	425,000
1. 入会金収入	500,000	425,000	-75,000				
1. 入会金収入	500,000	425,000	-75,000				
3. 事業収入	400,000	490,000	90,000			400,000	400,000
1. 事業収入	400,000	490,000	90,000			0	90,000
1. 事業収入	400,000	490,000	90,000				
4. 預金収入	1,000	3,197	2,197			1,000	3,197
1. 預金収入	1,000	3,197	2,197				
1. 預金収入	1,000	3,197	2,197				
5. 雑収入	390,000	609,650	219,650			0	0
1. 雑収入	390,000	609,650	219,650			140,000	140,000
1. 雑収入	390,000	609,650	219,650			80,000	80,000
						170,000	389,650
6. 積立金取崩収入	0	0	0				
1. 雑 1 周年事業積立金取崩	0	0	0				
1. 周年事業積立金	0	0	0				
当期収入合計	11,737,700	10,960,847	-776,853				
前期繰越収入合計	1,392,080	1,392,080	0				
収入合計	13,129,780	12,352,927	-776,853				

Ⅱ. 支出の部

勘定科目 大 中 小	補正			増 減	備 考	単位 (円)	
	予算額	決算額	増 減			予算額	決算額
1. 事業費	6,133,000	5,652,706	-480,294			6,133,000	5,652,706
1. 給料手当	0	0	0				
2. 文化まちづくり事業費	2,933,000	2,489,816	-443,184			2,933,000	2,489,816
1. 諸 謝 金	533,000	414,000	-119,000				
2. 消耗品費	1,165,000	972,324	-192,676				
3. 通信運搬費	320,000	24,559	-295,441				
4. 印刷製本費	830,000	439,132	-390,868				
5. 旅費交通費	50,000	239,900	189,900				
6. 賃 借 料	235,000	399,901	164,901				
3. 産業経済事業費	200,000	816,198	616,198			200,000	816,198
1. 諸 謝 金	30,000	102,500	72,500				
2. 消耗品費	130,000	305,270	175,270				
3. 通信運搬費	2,000	41,286	39,286				
4. 印刷製本費	38,000	215,400	177,400				
5. 旅費交通費							
6. 賃 借 料		151,742	151,742				
4. 青少年健全育成事業費	1,800,000	1,652,993	-147,007			1,800,000	1,652,993
1. 諸 謝 金	250,000	90,000	-160,000				
2. 消耗品費	1,000,000	1,000,173	173				
3. 通信運搬費	150,000	39,720	-110,280				
4. 印刷製本費	250,000	235,259	-14,741				
5. 旅費交通費	100,000	0	-100,000				
6. 賃 借 料	50,000	287,861	237,861				
5. 指導力等研究実践事業費	1,200,000	693,699	-506,301			1,200,000	693,699
1. 諸 謝 金	200,000	200,000	0				
2. 消耗品費	650,000	393,897	-256,103				
3. 通信運搬費	100,000	0	-100,000				
4. 印刷製本費	200,000	99,802	-100,198				
5. 旅費交通費	0	0	0				
6. 賃 借 料	50,000	0	-50,000				
2. 管理費	5,814,500	4,952,273	-862,227			70,000	89,300
1. 事務費	3,309,500	2,756,485	-553,015			220,000	237,000
1. 消耗品費	200,000	96,197	-103,803			470,000	28,196
2. 印刷製本費	820,000	444,576	-375,424			60,000	13,200
3. 通信運搬費	530,000	511,932	-18,068			0	0
4. 什器備品費	0	37,760	37,760			50,000	95,700
5. 負担金支出	1,676,500	1,413,293	-263,207			45,000	60,000
6. 雑 費	182,000	252,727	70,727			688,000	572,843
						252,000	218,250
						140,000	140,000
						10,000	40,000
						42,000	40,500
						40,000	0
						56,700	63,000
						252,000	183,000
						0	0
						62,000	33,300
						120,000	120,000
2. 事務所経費	266,000	197,833	-68,167			30,000	30,000
1. 給料手当	0	0	0			50,000	0
2. 賃借料	30,000	30,000	0			26,000	18,640
3. 水道光熱費	160,000	149,193	-10,807				
4. 雑 費	76,000	18,640	-57,360				
3. その他の管理費	2,340,000	1,997,955	-342,045			50,000	45,000
1. 消耗品費	216,000	186,480	-29,520			126,000	141,480
2. 諸 費	2,124,000	1,811,475	-312,525			40,000	0
						400,000	388,190
						624,000	552,646
						500,000	499,870
						100,000	40,470
						500,000	330,299
3. 積立金支出	800,000	800,000	0				
1. 周年事業積立金支出	200,000	200,000	0				
1. 周年事業積立金	200,000	200,000	0				
2. 事務局建設積立金支出	400,000	400,000	0				
2. 事務局建設積立	400,000	400,000	0				
4. 予備費	332,280	0	-332,280				
1. 予備費	332,280	0	-332,280				
1. 予備費	332,280	0	-332,280				
当期支出合計	12,979,780	11,204,979	-1,774,801				
当期収支差額	150,000	1,147,948	997,948				
次期繰越収支差額	150,000	1,147,948	997,948				





会費収入		会費収入		会費収入	
正会費会費収入		新入会費会費収入		賛助会費会費収入	
内容	金額	内容	金額	内容	金額
高橋 裕二	120,000	米谷 慎太郎	90,000	キクヨシマサ	10,000
菅寛人	120,000	山田 強	90,000	ノグチコウヘイ	10,000
畑野敏大	120,000	鳥居 秀浩	90,000	ヤトショウタロウ	10,000
川端宏志	120,000	大井 麗子	90,000	チョウフドットコム	10,000
小笠原兵武	120,000	垂水 和子	90,000	マツワセツケイ	10,000
前村久美子	120,000	大 俊宏	90,000	ニッパジムショ	10,000
渡邊 弘樹	120,000	加藤 ゆか	90,000	リョウウカイ	10,000
戸井田寛	120,000	米山 力	60,000	ウメザフセツケイ	10,000
志田卓磨	120,000	舞藤 定之	60,000	カワバタケイ	10,000
井上新志	120,000	山崎 友祐	60,000	オクヤママユキ	10,000
加藤大輔	120,000	清水 延浩	60,000	イワラテツジ	10,000
加藤百恵	120,000	榎原 仁	60,000	ヒトネット	10,000
増田健治	120,000	オダイキヨミツ	60,000	コバヤシヒラカズ	10,000
根本幸一郎	120,000			ハラタカハル	10,000
瀧柳伸央	120,000			カリノタイルコウギョウ	10,000
渡邊 淳介	120,000	未収 小林達也	90,000	シンコウエン	10,000
宮永 保寿	120,000	未収 川村泰史	60,000	サクワイカズナリ	10,000
加藤和歌子	120,000	未収 林田宗剛	60,000	トイダカナモノテン	10,000
井上一格	120,000	未収 岸祐輝	60,000	シンコウジョテン	10,000
相崎恵子	75,000			マルシチ	10,000
小川 隆一	120,000	合 計	1,260,000	ステュデンセン	10,000
遠藤 晃弘	120,000	会費収入		スギキヨシノリ	10,000
佐藤 誠	120,000	新入会費収入		アキサワアツヲ	10,000
清水 善司	120,000	内容	金額	ゴトウヒデフミ	10,000
巴山 勝彦	120,000	米谷 慎太郎	25,000	ムサシノソウゴウオ	10,000
原島 剛	120,000	山田 強	25,000	カウサチコ	10,000
横川 尚行	120,000	鳥居 秀浩	25,000	モリタジュンイチ	10,000
榎本 陽介	120,000	大井 麗子	25,000	タマキヤ	10,000
福本 隆	120,000	垂水 和子	25,000	サガロシワウジ	10,000
嶋山隆史	120,000	大 俊宏	25,000	モトキミキオ	10,000
境屋奈央子	120,000	加藤 ゆか	25,000	オギモトコウギョウ	10,000
森名 創	120,000	米山 力	25,000	アイダヒトシ	10,000
尾崎 大介	120,000	舞藤 定之	25,000	ズイショウラクキークリ	10,000
黒田 謙	120,000	山崎 友祐	25,000	セジタウエンゲイ	10,000
佐藤 和寛	120,000	清水 延浩	25,000	玉田勝彦	10,000
佐藤 優	120,000	榎原 仁	25,000	舞藤豊光	10,000
高橋 昇三	120,000	オダイキヨミツ	25,000	リハートリック	10,000
松永 和磨	120,000	未収 小林達也	25,000	内田平和堂	10,000
高橋 秀幸	120,000	未収 川村泰史	25,000	田村謙一郎	10,000
宮澤 宇	120,000	未収 林田宗剛	25,000	石川浩	10,000
一志 治平	120,000	未収 岸祐輝	25,000	島島理士 サクラ	120,000
蓮井一仁	120,000	合 計	425,000	山本征博	10,000
中島茂雄	120,000	会費収入		ヒルオノヨシ	10,000
薄井麻希子	120,000	日本出向者賞賛会収入		アクラブチョウフ	10,000
黒田 秀範	120,000	内容	金額	オオイトモシ	10,000
佐藤 文富	120,000	田浜利博	20,000	リアルコア	10,000
白浜 利典	120,000	宮永保寿	20,000	マルヨシ	10,000
宮沢達太郎	120,000	増田健治	20,000	ウスイショウジ	10,000
西川 珠貴	60,000	渡邊弘樹	20,000	フサカタダカ	10,000
西村 富雄	120,000	巴山勝彦	20,000	チョウフクレストンホテル	10,000
菅 拓輝	120,000	加藤百恵	20,000	ヤネマツカウラテン	10,000
堀内 信宏	120,000	境屋奈央子	20,000	タナカカズサ	10,000
渡邊 大貴	120,000			ワダケンジン	10,000
粕谷 洋亮	120,000			ダンシャクテイ	10,000
山田啓二朗	120,000			アラシユウコ	120,000
佐保田豊太	120,000	合 計	140,000	スギモトカズオ	10,000
新田 朋彦	120,000	会費収入		イトウタツヤ	10,000
三ツ木 秀章	120,000	ブロック出向者賞賛会収入		エコロミ	10,000
		内容	金額	バンデコングラフィック	10,000
		戸井田寛	3,150	サンコウシャ	10,000
		粕谷洋亮	3,150	タムラシンギョウ	10,000
		加藤大輔	3,150	ニシムラフキョ シュツケンコ	60,000
		黒田謙	3,150	合 計	890,000
		佐藤誠	3,150	その他の管理費	
		原島剛	3,150	公器費	
		佐保田豊太 青少年	3,150	内容	金額
		佐保田豊太 研修	3,150	金子家香典	10,000
		渡邊見弘	3,150	金子家供花	20,000
		志田卓磨	3,150	石井家香典	10,000
		堀内信宏	3,150	渡邊家供花	16,200
		一志治平	3,150	渡邊家香典	10,000
		根本幸一郎	3,150	福山家香典	10,000
		榎本陽介	3,150	蓮井家 高橋家 出産祝い	50,000
		渡邊大貴	3,150	立川50周年2名分	16,000
		菅寛人	3,150	郡山→石巻交通費	4,730
		巴山勝彦	3,150	食事代等	50,789
		加藤和歌子	3,150	食事代等	40,000
		渡邊弘樹	3,150	登録代等	23,200
		新田朋彦	3,150	東京ブロック宿泊費	12,600
		薄井麻希子	3,150	東京ブロックお土産代	9,600
		巴山 出向なし返金(未払)	-3,150	理事長務労費	26,520
				理事長石巻宿泊費	6,000
				ライオンスクラブコンペ	20,173
				ブロック理事長会コンペ	8,150
				国領まちづくりの会コンペ	16,204
				ソロボミスト登録料	10,000
				商工会青年部賞賛交歓会	10,000
				交通安全協会賞賛交歓会	10,000
				地区防犯協会新年会	8,000
				交通安全協会定期総会懇親会	10,000
				商工会総代会懇親会費	10,000
				アスパック土産代 5420+264	8,060
				飲食費	14,590
				ブロック大会会場移動費	2,620
				総務会費 6月 20000×4	80,000
				ブロック理事長会コンペ	16,434
合 計	7,080,000	合 計	63,000		
					499,870

平成26年度 公益社団法人 調布青年会議所  
収支予算事業費内訳表

2. 文化まちづくり事業費	あすの調布の発行		HPの管理・更新		印刷物類(上記を除く) 発行の目的による費用		印刷物類(上記を除く) 発行の目的による費用(委託を含む)		東日本大震災関係復興支援		福祉まつりの参画		公開討論会		他団体参画(区スタートプロジェクト)		小計	
	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
諸謝金			140,000	121,600	150,000	20,000	374,000	100,000	100,000	250,000	30,000	29,721	25,000	43,000	500,000	396,000	143,000	414,000
消耗品費	40,000		60,000	14,157		40,240	117,173	432	100,000	9,970			17,590				945,000	972,324
通信運搬費							432	50,000									190,000	24,569
印刷製本費	160,000	200,000			50,000	20,000	160,000	144,180	110,000				100,000	74,952			580,000	439,132
事務局印刷費							650,000		40,000	239,900							0	0
旅費交通費						68,000		187,489	100,000				35,000	90,412		54,000	690,000	239,900
賃借料						148,240		850,000	823,274	500,000			203,000	202,954			135,000	389,901
合計	200,000	200,000	200,000	135,757	200,000	148,240	850,000	823,274	500,000	499,870	30,000	29,721	203,000	202,954	500,000	450,000	2,683,000	2,489,816

3. 産業経済事業費						小計	
産品		サービス		その他		予算額	決算額
予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
諸謝金	2,500	150,000	100,000	150,000	102,500	150,000	102,500
消耗品費	200,000	86,904	250,000	218,366	450,000	305,270	305,270
通信運搬費			50,000	41,286	50,000	41,286	41,286
印刷製本費		60,000	150,000	155,400	150,000	215,400	215,400
事務局印刷費					0	0	0
旅費交通費		48,150	50,000	103,592	50,000	151,742	151,742
賃借料		197,554	650,000	618,644	850,000	816,198	816,198
合計	200,000	197,554	650,000	618,644	850,000	816,198	816,198

4. 青少年健全育成事業費								小計	
若年層(18歳未満)の育成		若年層(18歳未満)の育成(委託を含む)		若年層(18歳未満)の育成(委託を含む)		若年層(18歳未満)の育成(委託を含む)		予算額	決算額
予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
諸謝金	100,000	80,000	150,000	10,000	250,000	80,000	80,000	250,000	80,000
消耗品費	300,000	535,430	300,000	260,678	550,000	204,065	1,150,000	1,000,173	1,000,173
通信運搬費	100,000	26,850	50,000	11,750	1,120	150,000	39,720	150,000	39,720
印刷製本費	150,000	73,759	200,000	118,800	3,060	350,000	195,619	350,000	195,619
事務局印刷費		24,450		8,610	6,560	0	39,620	0	39,620
旅費交通費	100,000					100,000	0	100,000	0
賃借料			50,000	287,861	50,000	287,861	50,000	287,861	287,861
合計	750,000	740,489	750,000	697,699	550,000	214,805	2,050,000	1,652,993	1,652,993

5. 指導力等研究実践事業費				小計	
指導力等研究実践事業費		指導力等研究実践事業費		予算額	決算額
予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
諸謝金	400,000	200,000	400,000	200,000	200,000
消耗品費	40,000	393,897	40,000	393,897	393,897
通信運搬費	40,000		40,000	0	0
印刷製本費	100,000	99,802	100,000	99,802	99,802
事務局印刷費			0	0	0
旅費交通費	20,000		20,000	0	0
賃借料	100,000		100,000	0	0
合計	700,000	693,699	700,000	693,699	693,699